

平成 28 年度 使用

中学校用教科用図書選定のための資料

岩手県教育委員会

調査票1 種目名（国語）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	学図(11)	三省堂(15)	教出(17)	光村(38)
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	付けたい力を「言葉の力」として巻頭末に示し、それを支える教材を位置付けて、習得を図るよう配慮されている。	教材の冒頭に学習目標を示し、「学びの道するべき」を示す教材文に脚綴りを位置付けて、習得を図るよう配慮されている。	教材の冒頭に学習目標を示し、「学びの道するべき」を示す教材文に脚綴りを位置付けて、習得を図るよう配慮されている。	学習の見通しをもてるよう、単元ごとに学習内容の見通しを示す教材で、重点や言語活動の過程を示して、習得を図るよう配慮されている。	教材の冒頭に学習目標と見通しを示し、学習目標に沿って学習の見通しをもつて、習得を図るよう配慮されている。
2	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	指導事項に基づいた言語活動を通して、習得した知識を以後の学習で活用しながら、思考力などを育むよう工夫されている。	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	交流や共有を軸とする言語活動を位置付け、習得した言語能力などを育むよう工夫されている。	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について
3	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	巻頭の折り込みや教材ごとに示されている目標や手引きを通して、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。	「学びの森」により、学びをひろげよう」を引きを通じて、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。	「学びをひろげよう」を引きを通じて、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。	豊富な作品例の提示や複数の文章・図表の読み比べなどを通じて、課題解決的な言語活動に取り組めるよう配慮されている。	「学びの森」により、学びをひろげよう」を引きを通じて、主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。
4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	豊富な作品例の提示や複数の文章・図表の読み比べなどを通じて、課題解決的な言語活動に取り組めるよう配慮されている。	豊富な作品例の提示や複数の文章・図表の読み比べなどを通じて、課題解決的な言語活動に取り組めるよう配慮されている。	豊富な作品例の提示や複数の文章・図表の読み比べなどを通じて、課題解決的な言語活動に取り組めるよう配慮されている。	豊富な作品例の提示や複数の文章・図表の読み比べなどを通じて、課題解決的な言語活動に取り組めるよう配慮されている。	豊富な作品例の提示や複数の文章・図表の読み比べなどを通じて、課題解決的な言語活動に取り組めるよう配慮されている。
5	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	「学びを支える言葉の力」を示し、学んだことを他教科などの学習や実生活で活用できるよう配慮されている。	「情報と表現」の学習を通して、情報の収集、整理・分析の仕方を学び、他教科などの学習に活用できるよう配慮されている。	「情報と表現」の学習を通して、情報の収集、整理・分析の仕方を学び、他教科などの学習に活用できるよう配慮されている。	「学ぶ力を高めよう」にして、情報収集や話し合いの方法などを示し、課題に応じて他教科などの学習に活用できるよう配慮されている。	「学ぶ力を高めよう」にして、情報収集や話し合いの方法などを示し、課題に応じて他教科などの学習に活用できるよう配慮されている。
2 組織配分量	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて	各領域の学習が相互に関連し、3年間で「言葉の力」が確実に積み上がるよう系統的・段階的に配列されている。	各単元は、選択教材が設定され、学習者に合わせて適切な学習活動が可能となるよう段階的・横断的に配列されている。	3年間を通して17の読み方略を単元内に位置付け、付けたい力が確実に習得できるよう、系統的・段階的に配列されている。	学習内容の重点を明確に示し、習得した力を発揮しながら学習ができるよう系統的・螺旋的に配列されている。	各領域の学習過程を統一するとともに、習得と活用を繰り返し、言葉の力が身に付くよう系統的・段階的に配列されている。
1	反復練習など、基礎的な基本的な内容を定着させるための配慮について	語彙指導は、「広がる言葉／言葉を広げよう」などに語彙を豊かにする教材により、工夫されている。	文法の指導は、巻末資料「言語の学習」を活用し、練習問題に取り組んで定着させる。	語彙指導は、「ことば発見」などの辞典の活用を促す教材が配列され、練習問題や巻末資料が配列され、学習できるよう工夫している。	文法と語彙指導は、言葉練習詳文法／漢字に親しもう」で集中的に学習し、以後の練習問題や巻末資料で定着が図られるよう工夫されている。	文法と語彙指導は、「文法／漢字に親しもう」で集中的に学習し、以後の練習問題で定着が図られるよう工夫されている。

調査票1 観点	項目名（国語）	東書(2)	学図(11)	三省堂(15)	教出(17)	光村(38)
季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	四季折々の自然や生活に密着した言葉や詩歌を取り上げ、豊かな言語感覚を養う工夫されている。	学校生活や地域の実情と関連した題材を取り上げ、興味・関心を高めるよう工夫されている。	地域や学校行事と関わりのある題材を盛り込み、生徒の学習意欲を喚起するよう工夫されている。	学校生活や季節を意識した教材配列により、時事宜を得た学習活動が展開されるよう工夫されている。	季節を感じる言葉や教材を取り上げ、季節感を大切にした学習活動が行えるよう工夫されている。	
内容と分量のバランスについて	年間を通じて、各学年とも3領域1事項のバランスよく進められるよう配慮されている。	各領域の教材をバランスよく配列し、年間を通じて実生活に生きる学習ができるよう配慮されている。	各学年とも3領域1事項のバランスが考慮され、多様な言語活動が展開できるよう配慮されている。	各領域のバランスに配慮し、指導事項に線位置付けられ、主体的に学べるよう配慮されている。	各領域の教材をバランスよく配列し、指導事項に線位置付けられ、学習を積み上げるよう配慮されている。	
使用上の配慮や工夫	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	巻頭に分かり易い言葉で学習の流れを明示し、学習内容を見通せるよう工夫されている。	丁寧な文章で具体的な脚本を付けることにより、学習のポイントや学習活動が明確になるよう工夫されている。	「読み方を学ぼう」を設定して学習の手立てを平易な言葉で記し、自学自習が進められるよう工夫されている。	巻頭に教材ごとの学習の見通しを端的に示すことで、何を学ぶのかが分かりやすく伝わるよう工夫されている。	
1 分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	写真や図表、挿絵を豊富に用いて、教材文と結び付けながら学習内容が理解し易いよう工夫されている。	学習内容に合致した図や表などの情報を関連させて用いて、学習内容が理解し易いよう工夫されている。	教材文と挿絵・写真、図表など的情報を関連させて用いて、学習内容が理解し易いよう工夫されている。	教材文に対応させて写真など的情報を関連させて用いて、視覚的に理解を助けるよう工夫されている。	
2 目次、索引、注、凡例、語彙について	目次、索引、注、凡例、語彙について	巻末に「言葉を広げよう」を掲載し、教材を活用できるよう配慮されている。	第一教材に読み解きを助ける課題を脚間に示し、教科書を活用し易いよう配慮されている。	単元の一覧表と教科書の学習用語辞典を掲載し、使い方の注や例示などを配慮している。	単元の一覧表と教科書の学習用語の一覧を示し、必用語に応じて活用し易いよう配慮されている。	
3 総合所見	指導事項の系統性を踏まえ、3領域に共通して必要な学習を位置付けた思考力や表現力の育成を図るよう工夫している。また、個の学習目標を達成するため、交流活動を通して工夫され、3つの学習目標を組み合わせながら、言葉のない接続となるよう配慮されている。	教材の選択や再構成が可能な選択教材を位置付けた思考力や表現力の育成を図るよう工夫している。また、個の学習目標を達成するため、交流活動を通して工夫され、3つの学習目標を組み合わせながら、言葉のない接続となるよう配慮されている。	学習の系統性を重視し、系統的な単元構成と言葉の力の習得及び、全学年で読書力の育成が図られるよう工夫されている。また、個の学習目標を達成するため、交流活動を通して工夫され、3つの学習目標を組み合わせながら、言葉のない接続となるよう配慮されている。	学習内容の重点を明確にした系統的な単元構成と言葉の力の習得及び、全学年で読書力の育成が図られるよう工夫されている。また、個の学習目標を達成するため、交流活動を通して工夫され、3つの学習目標を組み合わせながら、言葉のない接続となるよう配慮されている。	3領域の学習の系統性を重視した単元構成とし、言語に対する関心を高めながら、言葉の力と情報活用能力を培うことができるよう工夫されている。また、目的設定し、協同的に学びながら課題解決できるよう工夫されている。	

調査票1 (書写)

項目名 (書写)	発行者名(番号)	東書(2)	学図(1)	三省堂(15)	教出(17)	光村(38)
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るために必要な思考について	学習の目標と段階的な学習の手引きを全単元に位置付けることにより、基礎的基本的な知識及び技能を確実に習得するよう工夫について	技能の習得に必要な書き方の過程やポイントを簡潔に示すことにより、基礎的基本的な知識及び技能を確実に習得できるよう工夫されている。	技能の習得のために、インストラストを用いた学習のビンディングを設定することにより、基礎的基本的な知識及び技能を確実に習得できるよう工夫されている。	技能の習得のために、学習版の内容を充実させ、明確に示すことにより、基礎的基本な知識及び技能を確実に習得させることにより、基礎的基本な知識及び技能を確実に習得できるよう工夫されている。	技能の習得のために、学習事項を書き込む欄を効果的に設定することにより、基礎的基本な知識及び技能を確実に習得できるよう工夫されている。
2 組織別配分量	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力などの他の能力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が日常生活に広げる教材を単元に位置付けることにより、思考力を育むための配慮や工夫について	習得した知識や技能を日常生活に広げることにより、思考力、判断力、表現力などを育むための配慮や工夫が図られている。	習得した知識や技能を日常生活に広げることにより、思考力、判断力、表現力などを育むための配慮や工夫が図られている。	習得した知識や技能を日常生活に広げることにより、思考力、判断力、表現力などを育むための配慮や工夫が図られている。	習得した知識や技能を日常生活に広げることにより、思考力、判断力、表現力などを育むための配慮や工夫が図られている。
3 取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童生徒に主観的で、積極的に取り組む態度を育むための配慮や工夫について	児童生徒に主観的で、積極的に取り組む態度を育むための配慮や工夫について	児童生徒に主観的で、積極的に取り組む態度を育むための配慮や工夫について	児童生徒に主観的で、積極的に取り組む態度を育むための配慮や工夫について	児童生徒に主観的で、積極的に取り組む態度を育むための配慮や工夫について
4 教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	絵はがきや電子メールを用いて、多様な文字文化について、自分の考えを発表し合うなど、言語活動の充実が図られている。	絵はがきや電子メールを用いて、多様な文字文化について、自分の考えを発表し合うなど、言語活動の充実が図られている。	手紙や色紙、短冊を題材として、実用的な場面を交換して、手紙に対する効果的な書き方を充実されるよう工夫されている。	手紙やレポート及び体験記のノートの書き方など、他教科及び領域等と関連させた題材を取り上げられている。	手紙やレポート及び体験記のノートの書き方として、完成度の高い手順を示すことで、見通しをもって主体的に学習できるよう工夫されている。
5 他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	理科のノートの書き方、学習活動での発表資料書の書き方など、他教科及び領域等と関連させた題材が取り上げられている。	英語のエアメールの書き方、学習活動での発表資料書の書き方など、他教科及び領域等と関連させた題材が取り上げられている。	社会科及び理科のノートの書き方など、他教科及び領域等と関連させた題材が取り上げられている。	理科のレポートの書き方、学校行事での立て看板の書き方など、他教科及び領域等と関連させた題材が取り上げられている。	作成した図書紹介カードで、示すことにより、見通しをもって主体的に学習できるよう工夫されている。
1 全体構成や単元・題材について	全体構成や単元・題材について	基礎的・基本的な内容を系統的に配列し、効率的に知識や技能の定着が図られるよう構成が工夫されている。	基礎的・基本的な内容を系統的に配列して、知識や技能の定着が図られるよう構成が工夫されている。	基礎的・基本的な内容を系統的に配列して、知識や技能の定着が図られるよう構成が工夫されている。	基礎的・基本的な内容を系統的に配列して、知識や技能の定着が図られるよう構成が工夫されている。	基礎的・基本的な内容を系統的に配列し、効率的に知識や技能の定着が図られるよう構成が工夫されている。
2 反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について	反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について	楷書や行書のまとめなどに示すことにより、技能の基礎・基本が定着するよう工夫されている。	字形、筆順の基本練習が系統的に配列されていることにより、技能の基礎・基本が定着するよう工夫されている。	硬筆の書き込み欄を豊富に配し、自主的な学びを促すことにより、技能の基礎・基本が定着するよう工夫されている。	毛筆と同様の文字を硬筆で例示し、確かめさせてることにより、技能の基礎・基本が定着するよう工夫されている。	硬筆のなぞり書きや書き込み欄を効果的に設定することで、技能の基礎・基本が定着するよう工夫されている。

調査票1 漢字名（書写）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	学図(11)	三省堂(15)	教出(17)	光村(38)
季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	年賀状、書き初め、二十 四節氣などを取り上げ、季 節、社会的行事などと関連 付けた学習ができるよう工 夫されている。	年賀状、書き初め、卒業 式の寄せ書きなどを取り上 げ、季節、社会的行事などと 関連付けた学習ができるよ う工夫されている。	年賀状、書き初め、時候 の挨拶などを取り上げ、季 節、社会的行事などと関連 付けた学習ができるよう工 夫されている。	年賀状、書き初め、暑中 見舞いなどを取り上げ、季 節、社会的行事などと関連 付けた学習ができるよう工 夫されている。	書き始め、時候の挨拶、 季節のしおりなどを取り上 げ、季節、社会的行事など と関連付けた学習ができる よう工夫されている。
内容と分量のバランスについて	内容と分量のバランスについて	学習内容の焦点化を図 り、硬筆と毛筆の関連を明 確にして、効果的に学習で きるよう配慮されている。	学習の進め方が示され、 書きままで無理なく学習でき るよう配慮されている。	学習の進め方が示され、 書きままで無理なく学習でき るよう配慮されている。	各単元において、習得す る技能を焦点化した教材を 配列し、効果的に学習でき るよう配慮されている。	学習の進め方が示され、 書きままで無理なく学習でき るよう配慮されている。
使用上の配慮や工夫	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	行書の導入において、筆 脈を4つの動きのパターン に分けて組み合わせ活用す る説明が、生徒に分かり易 く表現されている。	キャラクターの吹き出し により、前の学習を想起し たり、比較したりするため の説明が、生徒に分かり易 く表現されている。	学習を生活に生かす単元 において、見通しを立てて 計画的に取り組むための説 明が、生徒に分かり易く表 現されている。	行書の導入において、歴 史や書体の特徴、行書の学 習への心構えについての解 説が、生徒に分かり易く表 現されている。	「学習の窓」として、学 習内容の重要な語句を簡潔 にまとめた形式で簡潔にまと められた学習目標から振り返 り、季節、社会的行事などと 関連付けた学習ができるよ う工夫されている。
	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	紙面全体が横に広く、手 本と並列して「書きときの ポイント」が配置されるな ど、分かり易さに配慮され ている。	各単元の扉絵に手本の言 葉を豊かにイメージできる ような写真を使用するな ど、分かり易さに配慮され ている。	巻末の折り込みページに 写真を効果的に配置して文 字の変遷や用具の説明をす るなど、分かり易さに配慮さ れている。	行書の筆使いの特徴を提 示するために、筆の写真と手 本を組み合わせて説明する など、分かり易さに配慮さ れている。	資料編におけるモデルの 提示において、重要なポイ ントを赤字で具体的に示し て説明するなど、分かり易 さに配慮されている。
	目次、索引、注、凡例、諸 表、出典等の使い易さへの 配慮について	目次に3年間の学習の見 通しが明確になるようねら いを示したり、巻末に入名 漢字表を配置したりするな ど、使い易さに配慮されて いる。	各学年の学習において、 判り易い手本を配置した書 り、厚手の紙を使用した書 りはじめの手本を折り込んだ りするなど、使い易さに配 慮されている。	参考文献を併せて縮小版を 提示するなど、使い易さに配 慮されている。	全体の目次に加えて、各 学年の扉のページにも、目次 を配置し、その学年での学 習内容を簡潔に説明するな ど、使い易さに配慮されて いる。	日常生活の中で活用す ることができるよう常用漢 字表や部分別行書一覧、掲載 書と行書の仮名一覧に示 してあるなど、使い易さに配 慮されている。
	ワードな紙面により、生 徒が資料を適切に活用した り、書き込みながら学習し たりすることができるよう 工夫されている。また、「試し 書き」や「まどめ書き」を位 置付けることにより、確か に学習できるよう配慮され ている。	目的に合わせて判の大き さや紙質を変えたり、写真 と一緒に配置したりするな ど、手本の内容が工夫され ている。また、「話し合う位 置」や「学習課題を合 わせる」とができることによ り、身に付けることができる ことにより、生徒が学習を進 めることができるよう配慮さ れている。	生活に生かすための学習 が単元として系統的に配置 され、判断力や表現力を育 むことができるよう工夫され ている。また、話し合う位 置付けることにより、確か に学習できるよう配慮され ている。	図版の内容を充実させる ことにより、基礎的・基本 的な知識及び技能の習得が 確実に図られるよう工夫さ れている。また、文字を書 くことができるよう工夫さ れており、相手意識、こと とに付けることができるよ う工夫している。	単元や教材の精選によ り、書き込み欄を効果的に活 用しながら学習できるよう工 夫されている。また、資料 の内容を充実させることで、 日常生活や他の学習と結び つけて、日常生活や書道の言 語活動にも役立つよう配慮さ れている。	書き始め、時候の挨拶、 季節のしおりなどを取り上 げ、季節、社会的行事など と関連付けた学習ができる よう工夫されている。
	総合所見					

調查表一  
種目名（整理）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	教出(1)	帝国(46)	日文(116)
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るために必要な思考力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	1単位時間ごとに「導入・課題・本文・振り返り」の流れで構成したり、「地理スキルアップ」を設けたりすることで基礎的な知識・技能の習得が図られるよう工夫されている。	単元に設けた基礎的な技術を習得する「地理」に学習課題を用いて、各章末に「解説」と「表現」を設けることで基礎的な知識・技能の習得が図られるよう工夫されている。	各見開きページごとに提示されるキーワードや、地図や表にまとめる活動などを通じて基礎的・基本的な内容を基礎的・基本的な内容を通して基礎的・基本的な内容を図るよう工夫されている。	各見開きページごとに提示されるキーワードや、地図や表にまとめる活動などを通じて基礎的・基本的な知識・技能の習得が図られるよう工夫されている。
1 2	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するため必要な思考力、判断力、表現力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	1単位時間ごとに「確認のコーナー」が設けられ、共通点などより複数な視点でまとめるにより、思考力、判断力、表現力が育まれるよう工夫されている。	1単位時間ごとの「ふりかえる」では、習得した知識を振り返り、それらを活用して示すことで、主体的な配慮が設けられる。また、「読み解こう」が設定され、思考力、判断力、表現力が育まれるよう配慮されている。	1単位時間ごとの「読み解こう」では、単元末に設けられた2段階でまとめる課題が設けられ、思考力、判断力、表現力が育まれるよう配慮されている。
3 4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	自然災害と防災、環境問題に関する問題などに従事者が作成したものと合わせて示すことで、主体的な配慮が行われている。	各見開きページには本文と関係のある内容が含まれて示すことでも、主体的に探究活動ができるよう工夫されている。	「序節」を設けて学習の進め方を示し、各節の導入で活動が設定されることで、主体的に探究活動を行えるよう工夫されている。
5	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	各編の導入において、小学校の学習を振り返ることで、野球連マーケが示されるなど、他分野との関連が図られるよう工夫されている。	各編の導入において、小学校との関連を図ることとともに、「地理の窓」と「発展」において他の教科との関連が図られるよう工夫されている。	身近な地域の調査で日本と他の教科との関連を図ることとともに、共生、環境、防災などの視点を取り上げ、他教科などとの関連が図られるよう工夫されている。	「自由研究」を、地域から設けることで、主体的に考察できるよう工夫されている。
2 組織別 配列 分量	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて	世界の諸地域や日本の諸地域において、3段階に構成された単元構成に対する構成とし、さらに節で区分することで、世界と日本の特徴を捉え易いよう工夫されている。	諸地域学習に重点を置く構成とし、さらに節で区分することによって、地域的特色を捉え易いよう工夫されている。	気候帯や地形図の知識を基に諸地域学習を進められることによる単元配列にすると、どう工夫されている。	世界や日本の諸地域学習において、地域の概要を節の導入4ページに盛り込むことで、地域的特色を捉え易いよう工夫されている。
2	反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について	草末ごとに「学習を確認しよ」が設けられ、本文の中や表にまとめる活動などを通じて基礎的・基本的な内容を捉え易いよう工夫されている。	単元末に「学習のまとめ」と「表現」が設けられ、学習内容を図や表に直接書き込むことで、基礎的・基本的な内容を捉え易いよう工夫されている。	単元末に「学習をふりかえろ」と「確認」が設けられ、重要な用語を確認したのち、学習用語を用いて基礎的・基本的な内容を説明する活動などを通じて基礎的・基本的な内容を捉え易いよう工夫されている。	単元末に本文中の重要な用語を確認する「チェックリスト」が設けられ、用語を確認したのち、学習用語を説明する活動などを通じて基礎的・基本的な内容を捉え易いよう工夫されている。

調査票1  
種目名（地理）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	教出(17)	帝国(46)	日文(116)
季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	東日本大震災に關連して宮古市や釜石市の取組を単位時間の学習内容として位置付け、身近な社会的事象として学習できるよう配慮されている。	東日本大震災に關連して山田町の大神社例大祭の取組を発展的な学習として付け、身近な社会的事象として学習できるよう配慮されている。	東日本大震災に關連して宮古市の中学生成が作成した山田町の模型を写真資料として取り上げ、身近な社会的事象として学習できるよう配慮されている。	東日本大震災に關連して宮古市の石碑や大龍町の被災地の様子を写真資料として取り上げ、身近な社会的事象として学習できるよう配慮されている。	東日本大震災に關連して宮古市の石碑や大龍町の被災地の様子を写真資料として取り上げ、身近な社会的事象として学習できるよう配慮されている。
内容と分量のバランスについて	見開き2ページで1単位時間の学習内容が構成され、豊富な資料を掲載し、世界の諸地域学習では配当時間数による重点化を図り、学習内容と分量のバランスが配慮されている。	見開き2ページで1単位時間の学習内容が構成され、世界の諸地域学習では配当時間数で節による重点化を図り、側注解説を設けるなど学習内容と分量のバランスが配慮されている。	見開き2ページで1単位時間の学習内容が構成され、大判の資料を掲載し、諸地域学習では節ごとの配当時間数がほぼ同じであり、学習内容と分量のバランスが配慮されている。	見開き2ページで1単位時間の学習内容が構成され、大判の資料を掲載し、諸地域学習では節ごとの配当時間数がほぼ同じであり、学習内容と分量のバランスが配慮されている。	見開き2ページで1単位時間の学習内容が構成され、多様な資料を掲載し、諸地域学習では節ごとの配当時間数がほぼ同じであり、学習内容と分量のバランスが配慮されている。
使用上の配慮や工夫	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	平易な表現を使用し、生徒が一読して理解できるよう配慮されている。	資料の説明の欄を設け、生徒が容易に理解できるよう配慮されている。	重要な用語の解説が丁寧で、生徒がすぐに理解できるよう配慮されている。	重要な用語について、生徒が一目で理解できるよう配慮されている。
	分かり易さに配慮した文字、記号、単例、挿絵、図版、写真等の表記について	地図や主題図などを多用し、矢印や文字を補足することで、資料が分かり易いよう工夫されている。	グラフや雨温図などを大きく表記することで、資料が見易いとして使い易く分かり易いよう工夫されている。	大きく多様な写真を多く使用し、紙面を有効に活用することで、資料が見易いよう工夫されている。	単元を通して共通の体裁で資料などを配置することによって、学習を関連させ易いよう工夫されている。
	目次、索引、注、凡例、諸表、出典等の使い易さへの配慮について	巻末の統計・資料が地域ごとに色を分けで区分され、グラフも使用することで、生徒が理解し易いよう配慮されている。	巻末の「さくいん」において国名と用語の文字色を生徒が容易に調べ易いよう配慮されている。	巻頭の「もくじ」の行間に余裕をもたせ簡潔に表記することで、生徒が目的のページをすぐに見つけ易いよう配慮されている。	全てのページにおいて章ごとに色分けされたインデックスを設けることで、生徒がペーパージを開き易いよう配慮されている。
	興味・関心をもつて問題解決的な学習に取り組めるよう構成され、3分野共通の資料により学習内容の関連が図られるよう工夫されている。また、スキル・アップや探究の流れで構成され、さらに様々な資料や活動を表す視点を基にして、多様な単元設け、思考力、判断力、表現力が育まれるよう配慮されている。	世界や日本の諸地域学習に重点を置き、問題解決的な学習に取り組むことで、基礎的・基本的な知識・技能の習得が図られるよう工夫されている。また、単元が習得、活用、探究の流れで構成され、さらに様々な資料や活動を表す視点を基にして、多様な単元設け、思考力、判断力、表現力が育まれるよう配慮されている。	大判で見易い写真などを導入資料として豊富に用いて興味・関心を引き出し、学習に取り組めるよう工夫されている。また、学習の流れに沿って、主題的に問題解決的な学習が行われている。	学習課題に基づづいて問題解決的な学習を展開できるようになっており、基礎的・基本的な知識・技能の習得が図られるよう工夫されている。また、学習内容を活用して表現する活動を意識した振り返りの場を設定し、地理的事象に対する関心を高めることとともに、地理的認識を深めることができるよう配慮されている。	東日本大震災に關連して宮古市の石碑や大龍町の被災地の様子を写真資料として取り上げ、身近な社会的事象として学習できるよう配慮されている。
	総合所見				

調査票1

項目・発行者名(番号)	東書(2)	教出(17)	清水(35)	帝国(46)	日文(16)
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るために必要な思考力その他の能力を育むための配慮や工夫について	各章の終末に、学習した用語を説明したり年表を完成させたりすることによれば、基礎的な知識及び技能が習得できるよう工夫されている。	各章の終末に、年表をもとに時代の変化や活躍した人物を確かめることによれば、基礎的な知識及び技能が習得できるよう工夫されている。	各章の終末に、その時代と年表をもとに時代の移り変わりや出来事を確かめることにより、基礎的な知識及び技能が習得できるよう工夫されている。	各編の終末に、学習したことを活用して時代の移り変わりの様子を確かめることにより、基礎的な知識及び技能が習得できるよう工夫されている。
2	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するためには、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	単位時間ごとに説明や要約をする活動や、各章末で活動を設け、思考力、表現力を育むよう工夫について	単位時間ごとに歴史的事象について表現する活動や、各章末で活動を設け、思考力、表現力を育むよう工夫について	単位時間ごとに学習した内容をまとめる活動や、各章末で政治活動を設け、思考力、表現力を育むよう工夫について	単位時間ごとに事象について説明する活動や、各編の終末で時代の転換の様子を表す活動を設け、思考力、表現力を育むよう工夫について
3	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	各章の導入に、時代をイメージする資料を時系列に掲載し、単元を見通しきをもたらすことにより、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。	各章の導入に、時代を観察する資料を掲載し、また元を通じた課題意識をもたらすことにより、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。	各章の導入に、時代をイメージするイラストを掲載し、単元に対する興味、関心を高めることにより、主に学習に取り組めるよう工夫されている。	各部の導入に、時代をイメージする資料を掲載し、単元を通じた課題意識をもたらすことにより、主に学習に取り組めるよう工夫されている。
4	教科目標、学年目標、言語活動について	震災や領土などの現代の諸課題について取り上げ、それをまとめて、より、言語活動が充実するよう配慮されている。	震災や領土などの現代の諸課題について取り上げ、それをまとめて、より、言語活動が充実するよう配慮されている。	震災や国境の固定などでの諸課題について取り上げ、社会を自分とのかかわりから多角的に考え、表現されることにより、言語活動が充実するよう配慮されている。	災害や外交など現代の諸課題について取り上げ、社会を様々な資料から多角的に考え、自分の言葉でまとめて、より、言語活動が充実するよう配慮されている。
5	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	小学校の学習内容との関連性をもたせるとともに、総合的な学習の時間や地理、公民間的分野との関連を図るよう工夫されている。	小学校の学習内容との関連性を意識させるとともに、テマ学習により、公民間的分野との関連を図るよう工夫されている。	小学校の学習内容を振り返り、世界地図や資料による地理、公民間的分野との関連を図るよう工夫されている。	小学校の学習内容を振り返るとともに、各ページに、各学年段階で多角的な視点から地理、公民間的分野との関連を図るよう工夫されている。
2 組織配量	全体構成や単元・題材の系統について	各時代の学習内容を、各章の中で導入・展開・終結とページごとに役割をもつて、時代の特色を構造的に理解できるように配列が工夫されている。	各時代の特色を時代を越えてや次の時代と比較されたり、差違を確認するように配列が工夫されている。	章末の年表で時代の特色を時代を設定し、理解やを深めさせ、歴史的意義を理解できるように配列が工夫されている。	各時代の導入では時代を動のページを設定して、理解重要な語句を、歴史的意義を理解できるように配列が工夫されている。
2	反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について	学習課題に応じて学習し、復習を行うとともに説明する、年表を活用した問題に取り組むことによって、年表の問題の走査が図られるよう配慮されている。	学習したことを整理しながら活動を行って、問題に取り組むことによって、問題の走査が図られるよう配慮されている。	学習課題をまとめる活動を行って、問題に取り組むことによって、問題の走査が図られるよう配慮されている。	学習課題をもとに学習内容について確認し説明する活動を行って、問題を捉えられるよう配慮されている。

調査票1 種目名（歴史）		観点	
項目・発行者名(番号)		自由社(225)	青龍社(226)
1 内容 1 基礎的な知識及び技能の習得を図るために必要な思考の工夫について	児童生徒が習得した知識及び技能を解決するために必要な思考の工夫について	各章の終末で重要語句を解説するページを設け、そなへる人物や出来事について確認することにより、基礎的な知識及び技能が習得できるよう工夫されている。  単位時間ごとに、学習内容をまとめる活動や、表現力、思考力を育むよだり工夫について	各章の終末で、政治や経済、文化などに分類しながら人物や出来事について確認することにより、基礎的な知識及び技能が習得できるよう工夫されている。
2 能力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	単位時間ごとに学習をまとめる活動や、各章末で観する活動を経験して、思考力を育むよう工夫されている。  各章の導入に、時代を象徴する出来事の資料を掲載し、心を高め、主観的に取り組めるよう工夫されている。	各章の導入に、時代を象徴する出来事に対する絵巻を掲載し、单元に対する興味・関心を高め、主観的に取り組めるよう工夫されている。
3 教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	各章の導入に、時代を象徴する人物に関する絵巻を掲載し、单元に対する興味・関心を高め、主観的に取り組めるよう工夫されている。  災害や領土などの現代の課題について取り上げ、将来にわたって考えるさせ、表現力を育むことによる、言語活動が充実している。	各章の導入に、時代を象徴する出来事を地図に位置付けて掲載し、单元に対する興味・関心を高め、主観的に学習に取り組めるよう工夫されている。
4 について	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	「歴史のどちら方」から「歴史の絵巻」から小学校との関連性をもたせるとともに、人物の活動の様子に、コラムによって総合・公的分野との関連を図るよう工夫されている。	小学校の学習内容を表すとともに、テーマごとの歴史的分野との関連を図るよう工夫されている。
5 組織配量	全体会構成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて	各章の初めに時代を象徴する資料のページを位置付け、これから学習が進むにつれて、関心を高めながら学習が進められるように配列が工夫されている。	各章の導入で地図上に位置付けた資料を示して学習課題を設け、各時代の特色を捉え学習が進められるように配列が工夫されている。
6	反復練習など、基礎的な内容を定着させるための配慮について	単位時間の学習の要点を整理するとともに、草末で確認する活動を行なうとともに、草末で確認することにより、基礎的な内容の定着が図られるよう配慮されている。	草末の「ふりかえる」で、基礎的な内容の定着を図るとともに、内容を振り返ることにより、基礎的な知識及び技能が習得できるよう工夫されている。

調査票1 種目名（歴史）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	教出(17)	清水(35)	帝国(46)	日文(16)
季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	蝦夷の抵抗、奥州藤原氏、中尊寺金色堂など、地域素材として活用できる事象が本文やコラム、写真で取り上げられており、その内容と分量のバランスについて	阿豆流為の戦い、奥州藤原氏、東日本平など、地域素材として活用できる事象が、本文と写真、巻末の歴史的遺産図で取り上げられている。	胆沢城、奥州藤原氏、泉中尊寺金色堂など、地域素材として活用できる事象が、本文と写真、巻末の歴史的遺産図で取り上げられている。	金取遺跡の打製石器、蝦夷と東北支配、奥州藤原氏、田松原、姉吉の大津波記念碑など、地域素材として活用できる事象が本文やコラム、写真で取り上げられている。	奥州藤原氏、中尊寺金色堂、東日本大震災前後の高麗と宮沢賢治など、地域素材として活用できる事象が本文やコラム、写真で取り上げられている。	奥州藤原氏、中尊寺金色堂、東日本大震災前後の高麗と宮沢賢治など、地域素材として活用できる事象が本文やコラム、写真で取り上げられている。
使用上の工夫	内 容と分量のバランスについて	写真、絵画、文書資料などを数多く配置し、学習内容と分量のバランスに配慮されている。	写真、絵画、文書資料などを数多く配置し、学習内容と分量のバランスに配慮されている。	簡潔な文章表現と豊富な視覚資料を配置し、学習内容と分量のバランスに配慮するとともに、近現代史が重視されている。	簡潔な文章表現と各種資料を数多く配置し、学習内容と分量のバランスに配慮するとともに、世界とのつながりが重視されている。	詳細な文章表現であり、豊富な図版や「歴史学習の基礎資料」を配置し、学習内容と分量のバランスが配慮されている。
1	分かり易さに配慮した文や文章による表現について	本文は、平易な表現で記述され、重要な語句は全て太字で扱い、因果関係や時系列などを分かり易く記述している。	本文は、平易な表現を用いて、側注には用語解説を掲載するなど、読み解きがかかるないよう記述されている。	本文は、常体の平易な表現で分かり易く記述され、より詳しい説明を要する場合は側注や補説が記述されている。	本文は、常体の平易な表現で丁寧で分かり易く説明されており、本文は敬意がかかるないよう記述されている。	重要な用語については解説を挿入して理解を図るとともに、文章は散体の平易な表現で分かり易く記述されている。
2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	ワイドな紙面で資料を実物大で掲載し、3分野の関連マーカーで、学習内容が分かり易くなるよう工夫されている。	ワイドな紙面で、写真や図版、史料を豊富に用いた構成にし、学習内容が分かり易くなるよう工夫されている。	カラーの写真資料や文字を用いて、学習内容が分かり易くなるよう工夫されている。	ワイドな紙面で、国版、資料、統計などを活用する場合は側注や補説が記述されている。	ワイドな紙面を生かして資料を豊富に掲載し、その説明が図られており、本文は敬意がかかるないよう記述されている。
3	目次、索引、注、凡例、諸表、出典等の使い易さへの配慮について	資料に付した「図番号」を本文にも付することで、効果的に学習できるように配慮されている。	資料に付した「図番号」を本文にも付することで、効果的に学習できるように配慮されている。	人物索引では人物を凡例を同番号の側注で解説し、理解が図られるよう工夫されている。	人物索引では人物を凡例を同番号の側注で解説し、理解が図られるよう工夫されている。	人物索引では人物を凡例を同番号の側注で解説し、理解が図られるよう工夫されている。
	総合所見	単位時間ごとに学習する時間をスケールで示し、歴史のつながりが捉えられるよう配慮されている。	単位時間ごとに学習する時間をスケールで示し、歴史のつながりが捉えられるよう配慮されている。	人物索引では人物を凡例を同番号の側注で解説し、理解が図られるよう工夫されている。	人物索引では人物を凡例を同番号の側注で解説し、理解が図られるよう工夫されている。	人物索引では人物を凡例を同番号の側注で解説し、理解が図られるよう工夫されている。

調査票1 種目名（歴史）	
観点	項目・発行者名(番号)
季節・社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	伝統的工芸品としての南部鉄器、前九年の役、奥州藤原氏、後藤新平など、地域素材として活用できる事象が資料や写真として取り上げられている。
内容と分量のバランスについて	詳細な文章表現であり、豊富な視覚資料や系図、コラムを配置し、学習内容と分量のバランスが配慮されている。
使用上の工夫や配慮	細かな文章表現で表現しておらず、精選された視覚資料や多様な内容をコラムを配置し、学習内容と分量のバランスが配慮されている。
分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	章末に100字用語解説を加えて理解を図ることでも現で、学習内容が分かり易く記述されている。
分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	章末に100字用語解説を加えて理解を図ることでも現で、学習内容が分かり易く記述されている。
分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵等の使い易さへの配慮について	深める資料を精選して配置したり、学習課題に適し番号を付けたりして、分かり易くなるように工夫している。
分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵等の使い易さへの配慮について	本文中の語彙に青色数字を付し、関連事項が記述している場所が分かり易くなっている。
分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵等の使い易さへの配慮について	人物索引では、学習した重要人物を太字で表記することで、分かり易くなるよう工夫されている。
分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵等の使い易さへの配慮について	用語について丁寧に解説するとともに、各章末で人言語活動を取り入れることによる理解を深め、思考力、判断力、が表現できることができるよう工夫している。読み物資料を豊富に取り入れ、読み物・興味・意味・開心を高めながら、我が国の歴史や文化に対する理解を深めることができるよう配慮されている。
総合所見	育鷹社（226） 蛭夷の首長アテルイ、奥州藤原氏、中尊寺金色堂、三閉伊原氏、中尊寺金色堂、三閉伊原氏、中尊寺金色堂など、地域素材として活用できる事象が本文や写真、コラムで取り上げられている。
自由社（225） 伝統的工芸品としての南	学び舎（229） 蛭夷の人びと、奥州藤原氏、中尊寺金色堂など、地域素材として活用できる事象が本文や写真で取り上げられている。

調査票1 種目名（公民）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	教出(17)	清水(35)	帝国(46)	日文(16)
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るために必要な思考力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	「単位時間の「学習課題」から「確認」までの流れを構造的に示すことにより、基礎的な知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。	「読み解こう」や単位時間の学習内容を振り返る「確認」を設定し、本文などに間の学習内容を詰しく記述することにより、基礎的・基本的な知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。	「資料活用」や単位時間の学習内容を振り返る「確認」を設定する「確認しよう」を設定することにより、基礎的・基本的な知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。	単位時間の学習課題に対する「確認」により、基礎的・基本的な知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。	単位時間の学習課題に対する「確認」により、基礎的・基本的な知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。
2	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	「深いよう」を設定しながら、思考力、判断力、表現力などが育まれるよう工夫されている。	「言葉で伝えよう」を設定し、学習した内容を用いて、思考力、判断力、表現力などが育まれるよう工夫されている。	「調査」を設定し、学習調査テーマを決めて話すことにより、基礎的・基本的な知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。	「トライアル公民」を設定し、学習した内容を活用しながら、思考力、判断力、表現力などが育まれるよう工夫されている。	「チャレンジ公民」を設定し、学習した内容を活用しながら、思考力、判断力、表現力などが育まれるよう工夫されている。
3	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	各章の導入に言語活動を設定し、「学習への興味」を設定し、学習への興味を喚起し、生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。	各章の導入に「学習への興味」を明らかにした「はじめに」を設定し、学習への興味を喚起し、生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。	各編の導入で学習内容に「テーマ」として、学習への興味・関心を学習に取り組めるよう工夫されている。	各編の導入に「身近な生活」をテーマとした学習への興味・関心を学習に取り組めるよう工夫されている。	各編の導入にイラストや新聞記事で考える「ナビ」を設定し、学習内容を概要させることにより、生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。
4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	多様な言語活動を設けるとともに、人権や領土に関する問題などを、社会の諸課題について豊富に取り上げ、現代社会の見方や考え方を養えるよう配慮されている。	多様な言語活動を設けるとともに、人権や少子高齢化による問題などを、社会の諸課題について豊富に取り上げ、現代社会の見方や考え方を養えるよう配慮されている。	効果的な言語活動がなされるとともに、人権や少子高齢化による問題などを、社会の諸課題について豊富に取り上げ、現代社会の見方や考え方を養えるよう配慮されている。	豊富に言語活動を設けるとともに、人権や少子高齢化による問題などを、社会の諸課題について豊富に取り上げ、現代社会の見方や考え方を養えるよう配慮されている。	豊富に言語活動を設けるとともに、人権や国際平和社会に対する問題などを、社会の諸課題について豊富に取り上げ、現代社会の見方や考え方を養えるよう配慮されている。
5	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間などとの関連について	「深めよう」や「公民にアクセス」により、地理・社会的事象を多面的に捉えられるよう配慮されている。	各編の導入で取り上げる人物や「深める公民」による学習を生きる、社会的事象を多面的に捉えられるよう配慮されている。	社会が直面する課題についてのコラムを設け、他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間などとの関連がなされるよう配慮されている。	「公民+α」、「タイムトラベル」や「日本の世界」に提供できる価値、地理・歴史の学習が生きられるよう配慮されている。	各編の初めに「ナビ」を設定し、各編の初めに学習者が興味・関心をもち易い導入ページを設定し、單元の系統性を理解してから学習に入れるよう工夫されている。
2 組織配列 配量	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて	各章の初めに「章のねらい」を示し、章末と関連付けを設定し、学習の流れを明確にして、学習成果を活用できることで、章のねらいや題材の配列・関連が分かり易いよう工夫されている。	各編の初めに人物を取り上げることで興味・関心を喚起するとともに、各編の学習内容が系統的に捉えられるよう工夫されている。	各部の初めに「ナビ」を設定し、各編の初めに学習者が興味・関心をもち易い導入ページを設定し、單元の系統性を理解してから学習に入れるよう工夫されている。	各編の初めに「ナビ」を設定し、各編の初めに学習に対する興味・関心をもつて、基礎知識を確認することができるよう工夫されている。	各編の初めに「ナビ」を設定し、各編の初めに学習に対する興味・関心をもつて、基礎知識を確認することができるよう工夫されている。
2	反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について	章末に「この章の学習を確認しよう」を設けることによって、基礎的・基本的な内容ができるよう配慮されている。	章末に「学習のまとめと表現」を設けることで、定着を図ることができるよう配慮されている。	章末に「学習を振り返ろう」を設けることで、定着を図ることができるよう配慮されている。	章末に「学習の整理と活用」を設けることで、定着を図ることができるよう配慮されている。	章末に「学習の整理と活用」を設けることで、定着を図ることができるよう配慮されている。

調査票1 種目名（公民）

項目 親点	項目・発行者名(番号)	自由社(225)	青鵬社(226)
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るために必要な思考力その他の能力を育むための配慮や工夫について	単位時間の学習課題を設定し、「ここがポイント」として、学習の要點を示すことで、基礎的・基本的な知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。	単位時間毎に「学習のまとめ」を設定し、学習内容の振り返りを行うことで、基礎的・基本的な知識及び技能の習得が図られるよう工夫されている。
2	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力などを育むための配慮や工夫について	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力などを育むための配慮や工夫について
3	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について
4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について
5	他の教科、道徳、特別活動との関連などとの関連について	他の教科、道徳、特別活動との関連などとの関連について	他の教科、道徳、特別活動との関連などとの関連について
2 組織 配置	全般的な配列・関連付けについて	教科書の初めに教科書の使い方を説明するページを示すことで、見通しを持つて学習を進めることができるよう工夫されている。	各章の初めに「入り口」を設定し、興味・関心を喚起するとともに、学習の流れを明確に捉えさせてから單元の学習に入るよう工夫されている。
2	反復練習など、基礎的な内容を定着させるための配慮について	章末に「学習のまとめと発展」を設けることで、基礎的な内容ができるよう配慮されている。	章末に「学習のまとめ」を設けることで、基礎的な内容ができるよう配慮されている。

調査票1 種目名（公民）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	教出(17)	清水(35)	帝国(46)	日文(16)
季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	東日本大震災を通して、現代社会の特徴や課題を、多岐にわたり扱うなど、地域の実情との関連付けが図られている。	東日本大震災を通して、現代社会や地域社会の様々なかかる取組を扱うなど、地域の実情との関連付けが図られている。	東日本大震災を通して、地域社会の課題や防災にかかる取組を扱うなど、地域の実情との関連付けが図られている。	持続可能な社会へ向けての実情との関連付けが図られている。	持続可能な社会やエコ、エネルギー問題を扱うなど、地域の実情との関連付けが図られている。
内容と分量のバランスについて	内容と分量のバランスについて	各単元をバランスよく配置するとともに、配当時間を抑え、より学習を重点化できよう工夫されている。	各単元をバランスよく配置するとともに、配当時間と時間を抑え、より丁寧に学ぶことができるよう工夫されている。	各単元をバランスよく配置するとともに、配当時間と時間を抑え、より柔軟な指導計画を作成できるよう工夫されている。	各単元をバランスよく配置するとともに、配当時間と時間を抑え、より柔軟な指導計画を作成できるよう工夫されている。	法と金融に関する学習に重点を置きながらも、全体の要点を明確にしながら、余裕を持って学習できるよう工夫されている。
使用上の配慮や工夫	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、写真等の表記について	項目の中心になる内容を最初に示し、その後詳細な説明を加える本文構成で、学習内容の理解がし易くなるよう配慮されている。	具体的例や実社会の動きを交えながら、各項目を詳細に記述することで、学習内容の理解がし易くなるよう配慮されている。	本文の中に具体的な問い合わせを多く配することで、学習内容を理解していけるよう配慮されている。	因果関係を意識しながら要素を整理し、要點を抑え、より柔軟な指導計画を作成できるよう工夫されている。	学習内容を絞り選し、事項を記述することで、学習内容を理解がし易くなるよう配慮されている。
目次、索引、注、凡例、譜、図表について	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、写真等の表記について	多くの資料を効果的に配列したり、本文中に現代社会や地図、法令集や用語解説などを深められるよう配慮されている。	学習課題と学習のまとめの視点を明確に示し、資料の解説文や側注の数を増やしたりするなど、学習内容の理解を深められるよう工夫されている。	資料に写真や図を多く用いたり、側注と参考の数を増やすなど、学習内容の理解を深められるよう配慮されている。	学習内容と実社会を結び付ける資料を明示したり、様々な記号を用いて学習活動を示したりするなど、学習内容の理解を深められるよう工夫されている。	学習課題と学習のまとめの意味や因果関係を、絞って記述することで、学習内容の理解がし易くなるよう配慮されている。
総合所見	本文の記述量、側注、資料数と資料の解説文を充実させることで、表現する多様な解決的な知識の習得が図られるよう工夫されている。学習に主観的に取り組めるよう工夫されている。学習を多く設定し、学習の深化や言語活動を設定することで思考力を養えるよう配慮されている。	豊富な資料を効果的に結び付けるとともに、導入部、展開部、まとめて問題解決する学習に主観的に取り組めるよう工夫されている。単位時間のまとめは、活動的で思考力を養えるよう工夫されている。	各部の導入として「学習前に」を設定し、学習内容を精選することで基礎的・基礎的な知識の習得を図ることができるよう工夫されている。	単位時間毎の学習の流れを明確にし、内容や資料を精選することで基礎的・基礎的な知識や技能の習得を図ることができるよう工夫されている。	随所に社会的事象の解説や事象間の関連について取り入れて、表現力と思考力を養えるよう配慮されている。	や事象間の関連について取り入れて、表現力と思考力を養えるよう配慮されている。

調査票1 種目名（公民）		項目・発行者名(番号)	自由社(225)	育鵬社(226)		
観点	項目	季節、社会的行事など、地域の実情との関連付けについて	東日本大震災を通して、エネルギー問題や自衛隊の実情との関連付けが図られている。	東日本大震災を通して、地域社会の活動や国際社会の支援を扱うなど、地域の実情との関連付けが図られている。		
3 使用上の工夫や	4 内容と分量のバランスについて	各単元をバランスよく配置するとともに、配当時間を抑え、発展的な学習に十分時間を確保できるよう工夫されている。	各単元をバランスよく配置するとともに、配当時間に十分時間で確保できるよう工夫されている。	各単元をバランスよく配置するとともに、現代社会に關する記述を充実させ、多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。		
3 使用上の工夫や	1 分かり易さによる表現について	本文の記述量を増やすことで、内訳を記述して筋道立てで読み込んで配慮されている。	本文の記述量を増やすことで、内訳を記述して筋道立てで読み込んで配慮されている。	実社会の動きや社会的事象にかかわる専門用語を比較的多く使用し、学習内容をより深く理解できるよう配慮されている。		
3 使用上の工夫や	2 文字、記号、単位、挿絵、図版、写真などの表記について	側注の数と記述量を増やして本文を補完したり、学習内容の要点をまとめて示すなど、学習内容の理解を深められるよう工夫されている。	側注の数と記述量を増やして本文を補完したり、学習内容の要点をまとめて示すなど、学習内容の理解を深められるよう工夫されている。	多くの新聞記事を資料として活用したり、グラフ、見出しなどの資料を大きく、見易くしたりするなど、学習内容の理解を深められるよう工夫されている。		
3 使用上の工夫や	3 目次、索引、注、凡例、譜へ表、配慮について	巻末に30からなる法令集地図を掲載したり、本文に掲載したりするなど、使い易さに配慮されている。また、本文に掲載した重要な用語をすべて索引に掲載したりするなど、使い易さに配慮されている。	巻頭、巻末に学習内容に沿った地図などを掲載したり、本文に掲載したりするなど、使い易さに配慮されている。	関連した地図の説明、学習に役立つウェブサイト、法令集を掲載するなど、使い易さに配慮されている。		
3 使用上の工夫や		本文や側注の記述量を増やすことで学習するうえに、文章を読み理解を深められる。また、学習内容を設定し、図られるまでの工夫され、その結果、学習内容を理解することができる。また、学習内容を深化させることで、現代社会の変化についてより深く考へられるよう配慮されている。	各章に導入のページを取り定め、言語活動などに取り組むことで、関心の高い表現や学習内容のイメージを図りながら、学習に主な課題についての記述を増やすことによって、社会的事象に対する見方や考え方を養っている。	各章に導入のページを取り定め、言語活動などに取り組むことで、関心の高い表現や学習内容のイメージを図りながら、学習に主な課題についての記述を増やすことによって、社会的事象に対する見方や考え方を養っている。		
	総合所見					

## 調査票 1 種目名（地図）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	帝国(46)
1 内容	1 基礎的な知識及び技能の習得を図るために必要な思考力、判断力、表現力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するためには、必要な思考力、判断力、表現力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が基礎的な知識及び技能を活用して課題を解決するためには、必要な思考力、判断力、表現力を育むための配慮や工夫について
2	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童生徒が基礎的な知識及び技能を活用して課題を解決するためには、必要な思考力、判断力、表現力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が基礎的な知識及び技能を活用して課題を解決するためには、必要な思考力、判断力、表現力を育むための配慮や工夫について
3	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童生徒が基礎的な知識及び技能を活用して課題を解決するためには、必要な思考力、判断力、表現力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が基礎的な知識及び技能を活用して課題を解決するためには、必要な思考力、判断力、表現力を育むための配慮や工夫について
4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	生徒が資料に親しみをもつて多くの吹き出しが取り入れられるなどの工夫により、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。	生徒が資料に親しみをもつて多くの吹き出しが取り入れられるなどの工夫により、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。
5	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	世界と日本の文化や伝統を取り上げた具体的な資料を多く掲載することで、地域の特色を理解し、他教科などとの関連が図られるよう配慮されている。	世界と日本の文化や伝統を取り上げた具体的な資料を多く掲載することで、地域の特色を理解し、他教科などとの関連が図られるよう配慮されている。
2 組織列 配量	1 全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて	学習場面で使用する資料が明確になるよう、全体の資料、一般図、基本資料、データマ資料で構成するなど工夫されている。	各産業や人々の暮らしの様子にかかる資料を豊富に掲載する中で、各国情、文化や環境問題にも触れ、他教科などとの関連が図られるよう配慮されている。
2	2 反復練習など、基礎的な内容について	資料の比較や反復ができるよう、関連資料の掲載ページやタイトルを相互に示すなど、基礎的・基本的な内容の定着が図られるよう配慮されている。	大きく世界と日本に分けられるように、一般図、概観図、資料図で構成するなど工夫されている。

調査票1 種目名（地図）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	帝国(46)
3 季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	3 内 容と分量のバランスについて	ご当地キャラクターなど具体的で分かり易い表現をすることでに慶災からの復興を取り上げるなど工夫されている。	一般図の中に地域の様々な情報や旧地名を掲載するとともに慶災からの復興を取り上げるなど工夫されている。
3 使用上の工夫や	1 分かり易さによる表現について	地図、グラフ、写真など資料をバランスよく掲載し、社会科の学習内容を焦点化できるよう配慮されている。	社会科の学習をより深化させるために様々な資料を掲載し、多くの情報の中から取捨選択できるよう配慮している。
2 字、記号、単位、挿絵、写真等の表記について	2 分かり易さに配慮した文書、記号、単位、挿絵、写真等の表記について	地図中の地名には、ふりがなを付したり、写真の解説には平易な敬体を用いたりなど分かり易さに配慮している。	地図中の地名にはすべてふりがなを付したり、難しい用語には注釈を加えたりなど分かり易さに配慮している。
3 目次、索引、注、凡例、諸表、出典等の使い易さへの配慮について	3 目次、索引、注、凡例、諸表、出典等の使い易さへの配慮について	一般図を明るめの色づかいし、国境や鉄道などの情報を整理して、文字情報を見易くし、内容の把握が平易になるよう工夫されている。  索引を世界と日本で大きく分けたり、巻末に「資料さくいん」と設けたり、「資料さくいん」を設けたり、「資料さくいん」を設けたりなど検索性を高めるよう配慮されている。	同緯度、同緯尺の地図を挿入し、位置関係などを分かり易さに配慮するなど分かれじを提示し、隣接ページを使い易くなるよう工夫されている。
	総合所見	鳥瞰図や衛星画像を多く掲載し、より視覚的に地域の特色を把握できている。また、資料を充実させることも注目。豊富な学習効果を取り入れ、多様な配慮されている。	

調査票1 種目名（数学）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	大日本(4)	学図(11)	教出(17)	香林館(61)
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るために必要な思考力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	「例」「たしかめ」そして「問」という問題の配列により、生徒の思考に沿って基礎的・基本的な内容が確実に習得されるよう配慮されている。	既習事項とのつながりを業展開の見通しをもとにした基礎的な内容が確実に習得されるよう配慮されている。	既習事項とのつながりを業展開の見通しをもとにした基礎的な内容が確実に習得されるよう配慮されている。	章の冒頭でレディネスを確認し、章末で章の学びを振り返ってまとめる場を設けるなど、基礎的・基本的な内容が確実に習得されるよう配慮されている。	既習事項を側注に示し、丁寧な解説や段階的な授業展開、豊富な操作的な活動などを通じて、基礎的・基本的な内容が確実に習得されるよう配慮されている。
2	児童生徒が習得した知識及び技能を解決するために必要な思考力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が日常生活や社会への活用を重視し、学力調査の類題を取り上げ、数学の有用性を実感させるなど、思考力や表現力を育むよう工夫されている。	日常生活や社会への活用を重視する課題を章末に位置付け、学力調査とともに読解力などを養い、工夫されている。	章の学習内容を利用することによって基礎的な内容が確実に習得されるよう配慮されている。	身の回りの場面や数学の学習に活用する課題を章末に位置付け、学力調査とともに読解力などを養い、工夫されている。	思考を広げるときの視点より、基礎的な内容が確実に習得されるよう配慮されている。
3	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	学習課題を示し、数学的な活動を促すとともに、側注で問題解決の進め方を示し、主体的な学習を促すよう工夫されている。	数学的活動を利用して、見通しをもち、計画を立てて実行し、結果を考察しながら、主体的な学習を促すよう工夫されている。	数学的活動について、見通しをもち、計画を立てて実行し、結果を考察しながら、主体的な学習を促すよう工夫されている。	思考を意識できるようにし、基礎的な内容が確実に習得されるよう配慮されている。
4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	式や図などを用いて、数学的な考え方を説明し伝え合い深めて、数学的な考え方を伸ばすよう工夫されている。	説明し合う活動やお互いを尊重し合う活動的な考え方を発表し合う数学的な考え方を伸ばすよう工夫されている。	レポートの作り方や発表、その聞き方を示し、よりよいレポートに改善する方法を伸ばすよう工夫されている。	協働学習により、理解を深められるような話し合いの場面を設定し、数学的な考え方を伸ばすよう工夫されている。
5	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間などとの関連について	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間などとの関連について	キャラクタ教育との関連を図り、洪荒学、スポーツのデータ分析などを取り上げ、数学を学ぶことのよさを実感できるよう配慮されている。	「社会にリンク」で、実社会で活躍する様々な職業の人物によるコラムを紹介し、数学を学ぶことのよさを実感できるよう配慮されている。	クリーンエネルギーなどによる距離の差など、学校生を取り上げ、数学を学ぶことのよさを実感できるよう配慮されている。	小学校算数の内容と連携して学習の系統性を意識して、小学校算数や前学年までの学習の系統性を意識して、学習の連携を図るために、単元ごとに構成された問題を複数の「高校へのかけ橋」で、実生活とのつながりを感じ意欲的に学習できるよう配慮されている。
2 組織配列分量	全般的な配列・関連付けについて	全般的な配列・関連付けについて	学習事項や補充の関連ページや習熟度に応じた練習問題などを定着させることで、基礎的な内容を定着させるための配慮について	既習事項や学習の関連性を意識して、学習の連携を図るために、単元ごとに構成された問題を複数の「高校へのかけ橋」で、実生活とのつながりを感じ意欲的に学習できるよう配慮されている。	既習事項を側注で振り返ったり、練習問題を豊富に設けたりするなど、基礎的な内容が習得されるよう配慮されている。	既習事項を側注で振り返ったり、練習問題を豊富に設けたりするなど、基礎的な内容が習得されるよう配慮されている。

調査票1 種目名（数学）				
観点	項目・発行者名(番号)			
1 内容	<p>1 基礎的な知識及び技能の習得を図るために必要な思考力、判断力、表現力を育むための配慮や工夫について</p> <p>児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するためには、基礎的・基本的な問題を理解する力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について</p> <p>児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について</p> <p>教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について</p> <p>他の教科、道徳、特別活動との関連について</p>	<p>要点や関連ページを側注にて示すことで、必要に応じて生徒が自分で確認できるようにし、基礎的・基本的な内容が確実に習得されるよう配慮されている。</p> <p>児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するためには、基礎的・基本的な問題を理解する力、表現力その他の能力を育むことができるよう配慮されている。</p> <p>児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について</p> <p>本文の丁寧な説明に加えながら、積極的に発展的な内容を取り上げ、生徒の実態に応じて思考力や問題解決能力を育むことができるように工夫されている。</p> <p>本文の丁寧な説明に加え、生徒の気付きや数学的活動につなげる場面を設定し、主体的な学習を促すよう工夫されている。</p> <p>学んだことを活用したり、考え方を説明したりするなど、数学的な考え方を伸ばすよう工夫されている。</p> <p>リレーのバトンパスなど、他教科の活動について数学的に考察する場面を設定し、数学を学ぶことのよさを実感できるよう配慮されている。</p>	<p>要点や関連ページを側注にて示すことで、必要に応じて生徒が自分で確認できるようにし、基礎的・基本的な内容が確実に習得されるよう配慮されている。</p> <p>学びの必然性を重視した章の導入により、学習意欲を喚起するなど、主体的な学習を促すよう工夫されている。</p> <p>学びの必然性を重視した章の導入により、学習意欲を喚起するなど、主体的な学習を促すよう工夫されている。</p> <p>学びの必然性を重視した章の導入により、学習意欲を喚起するなど、主体的な学習を促すよう工夫されている。</p> <p>学びの必然性を重視した章の導入により、学習意欲を喚起するなど、主体的な学習を促すよう工夫されている。</p>	<p>日文 (116)</p> <p>節末や章末では、生徒の実態に応じて豊富な練習問題に取り組めるようにするなど、基礎的・基本的な内容が確実に習得されるよう配慮されている。</p> <p>方法や理由の説明などを用いて説明する記述問題を章末に位置付け、思考力、判断力、表現力などを育むよう工夫されている。</p> <p>学びの必然性を重視した章の導入により、学習意欲を喚起するなど、主体的な学習を促すよう工夫されている。</p> <p>学びの必然性を重視した章の導入により、学習意欲を喚起するなど、主体的な学習を促すよう工夫されている。</p>
2 組織別 配量	<p>1 全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて</p> <p>2 反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について</p>	<p>基頭で前の学年までの既習事項を確認できるようにしながら意識し、体系的な理解を深められる配列となるよう配慮されている。</p> <p>平易なものから発展的なものまで幅広く練習問題を設け、基礎的・基本的な内容が習得されるよう配慮されている。</p>	<p>側注に章末の補充問題へのリンクを示し、章末に活用の問題を位置付けるなど、学習内容の関連が分かれ易い配列となるよう配慮されている。</p> <p>本文や巻末などに、反復練習や学力調査にかかる問題を取り上げ、基礎的な内容が習得されるよう配慮されている。</p>	

調査票1 横目名（数学）

調査票1 横目名	項目・発行者名(番号)	東書(2)	大日本(4)	学図(11)	教出(17)	啓林館(61)
観点						
項目・発行者名(番号)						
季節、社会的行事など、地域の実情との関連付けについて	3	学校生活やリサイクル活動などを題材として取り上げ、問題解決の必要性や数学の有用性を実感できるよう配慮されている。	日本の伝統文化や行事、文化などの題材を取り上げ、数学の有用性を実感できるよう配慮されている。	都道府県の人口データを取り上げ、自分の住む地域について数学を活用して調べ、数学の有用性を実感できるよう配慮されている。	二酸化炭素農業の考察など、環境保全や身の回りに關する問題を取り上げ、数学の有用性を実感できるよう配慮されている。	防災や環境に関する場面やカリキュラム教育に関する題材を取り上げ、数学の有用性を実感できるよう配慮されている。
内容と分量のバランスについて	4	内容と分量のバランスについて	習得と活用のサイクルで、生徒が主体的に学習できるよう、内容と分量のバランスが工夫され、ゆとりをもつて学習できるよう配慮されている。	見開き単位の構成で、生徒が学習の見通しをもてるよう、内容と分量が工夫され、ゆとりをもつて学習できるよう配慮されている。	見開き単位の構成で、生徒が学習の見通しをもてるよう、内容と分量が工夫され、ゆとりをもつて学習できるよう配慮されている。	興味をもって自発的に取り組める課題を豊富に取り上げるなど、内容と分量のバランスが工夫され、ゆとりをもつて学習できるよう配慮されている。
使用上の配慮や工夫	3	分かり易さによる表現について	生徒の実態を踏まえ、つき易い問題の誤答例を示し、巻末の解説や正答例で、自学自習し易いよう配慮している。	導入問題から、学習のねらいの提示、学習活動まで、記述が丁寧で、無理なく学習ができるよう配慮されている。	生徒の素朴な問い合わせ、「クレーズアップ」で取り上げ、関連する数学史などを喰くわせている。	既習事項との関連や身に充実させるなど、内容と分量のバランスが工夫され、ゆとりをもつて学習できるよう配慮されている。
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真などの表記について	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真などの表記について	全ページにわたって文節で改行したり、正答例を示すなど、分かり易さに配慮した表記になっている。	生徒がつまずき易い学習誤答例や要点を組み替えるよう配慮されている。	既習事項との関連や身に組める課題を豊富に取り上げるなど、内容と分量のバランスが工夫され、ゆとりをもつて学習できるよう配慮されている。
	1	分かり易さによる表現について	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真などの表記について	文字の大きさを1年ぶりで改行したり、正答例を示すなど、分かり易さに配慮した表記になっている。	生徒がつまずき易い学習誤答例や要点を組み替えるよう配慮されている。	既習事項との関連や身に組める課題を豊富に取り上げるなど、内容と分量のバランスが工夫され、ゆとりをもつて学習できるよう配慮されている。
	3	目次、索引、注、凡例、譜表、出典などの使い易さについて	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真などの表記について	章の扉に目次を配置し、内容を示したりするなど、分かり易さに配慮されている。	類推・帰納・演繹の考え方を巻頭で取り上げ、該当ページの側注で示すことなど、数学的な考え方方が身に付くよう配慮されている。	章に力所、重点となる内容について視覚的にも捉えらるようマークで示すなど、分かり易さに配慮した表記になっている。
	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真などの表記について	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真などの表記について	3年で変えたり、正答例を黒板形式で示したりするなど、分かり易さに配慮した表記になっている。	数学的活動の目的が明確に示されるようマークで示すなど、分かり易さに配慮した表記になっている。	既習事項との関連や身に組める課題を豊富に取り上げるようマークで示すなど、内容と分量のバランスが工夫され、ゆとりをもつて学習できるよう配慮されている。
	3	総合所見	総合所見	数学が社会で活用されており、数学を学ぶことが育つ、思慮力、判断力、表現力を重視している。また、課題が育つことで課題が育つ、思慮力や表現力を重視している。また、導入を具体化するなど、基礎的な定着が図られている。	数学的活動を通して、主に示し、典型的な箇所について本文中の側注に使われている考え方を示すなど、数学的活動の流れを丁寧に示し、学習の流れを丁寧に示し、学習の流れを丁寧に示すなど、基礎的な定着が図られている。	数学的活動を通じて、主に示し、典型的な箇所について本文中の側注に使われている考え方を示すなど、数学的活動の流れを丁寧に示すなど、基礎的な定着が図られている。

調査票1 種目名（数学）	
観点	項目・発行者名(番号)
3 季節、社会的行事など、地域の実情との関連付けについて	少子高齢化や地球温暖化の問題など、社会や自然科学に関する題材を取り上げ、数学の有用性を実感できるよう配慮されている。
4 内容と分量のバランスについて	生徒の実態に応じて練習問題や発展問題に取り組めるよう内容と分量のバランスが工夫され、ゆとりをもつて学習できるよう配慮されている。
3 使用上の配慮や工夫	例題を通して問題解決の過程や考え方を丁寧に示し、完全反復の問題によつて確実な定着が図られるよう配慮されている。
2 分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真などの表記について	書き込みスペースを十分にとり、図や写真によって視覚的に理解ができるように配慮している。
1 分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	項目の冒頭に学習内容を示すとともに、内容の振り返りができるペーパーが把握し易いよう配慮されている。
目次、索引、注、凡例、譜面、出典などの使い易さへの配慮について	積極的に発展的な内容を取り上げ、生徒の興味や習熟度などに応じて、個別に対応できるように学びに配慮している。また、学年までの学習内容をまとめた別添付ページを示したほか、前半と後半とに分けて確認できる基礎的な内容が図られるよう工夫されている。
総合所見	LED電球や宅配便の料金など、身に着察し、数学の有用性を実感できるよう配慮されている。

調査票1 観点	種目名（理科）	項目・発行者名(番号)	東書(2)	大日本(4)	学図(11)	教出(17)	啓林館(61)
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るために工夫について	基礎的な知識及び技能の習得を図るために工夫について	科学的な概念や法則及び実験の基礎技能をまとめて見易く示すことで、基礎的な知識及び技能の習得が図られるように工夫されている。	科学的な概念や法則及び実験の結果をもたらすように課題解決が進められるようには、基礎的な知識及び技能の習得が図られるように工夫されている。	観察・実験の結果をもたらすように結果や考察と関連付けられるように示すことでの、基礎的な知識及び技能の習得が図られるように工夫されている。	観察・実験の結果をもたらすために結果や考察と関連付けられるように示すことでの、基礎的な知識及び技能の習得が図られるように工夫されている。	観察・実験における器具の操作方法や注意点、薬品基礎的な知識及び技能の扱い方を示すことでの、習得が図られるように工夫されている。
1	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	課題解決の視点を示し、取り組ませることで、思考力、表現力の育成が図られるよう、工夫されている。	課題解決の視点を示し、取り組ませることで、思考力、表現力の育成が図られるよう、工夫されている。	観察や話し合い、発表に取り組ませることで、思考力、表現力の育成が図られるよう、工夫されている。	観察や話し合い、発表に取り組ませることで、思考力、表現力の育成が図られるよう、工夫されている。	問題解決の過程で、多様な言語活動を位置付けることにより、思考力、表現力を育成できるよう、工夫されている。
2	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	観察・実験の目的から考察までの流れが一目で確認できる構成により学習の見通しがもたらすことを、主体的に学習が進められるよう、工夫されている。	観察・実験の目的から考察までの流れが一目で確認できる構成により学習の見通しがもたらすことを、主体的に学習が進められるよう、工夫されている。	観察・実験の方法、結果の整理、考察を1ページ内に配置し、解説の見通しをもたらすことにより、主体的に学習が進められるよう、工夫されている。	観察・実験の方法、結果の整理、考察を1ページ内に配置し、解説の見通しをもたらすことにより、主体的に学習が進められるよう、工夫されている。	問題解決の過程で、多様な言語活動を位置付けることにより、思考力、表現力を育成できるよう、工夫されている。
3	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	話し合いや発表、レポート作成の仕方を示すことでも、表現させることにより、言語活動の充実が図られるよう、工夫されている。	話し合いや発表、レポート作成の仕方を示すことでも、表現させることにより、言語活動の充実が図られるよう、工夫されている。	ノートの書き方やレポートの具体的例を示すことで、結果と考察を科学的に記述と考察を科学的に表現させることにより、言語活動の充実が図られるよう、工夫されている。	ノートの書き方やレポートの具体的例を示すことで、結果と考察を科学的に記述と考察を科学的に表現させることにより、言語活動の充実が図られるよう、工夫されている。	キーワードや書き出しを取り組ませることで、思考力、表現力を育成できるよう、工夫されている。
4	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	学習の系統性や他教科との関連を示し、基礎的・基本的な事項が習得できるよう、自己の変容を知ることができるように配慮されている。また、防災教育などとの関連が図られている。	学習の系統性や他教科との関連を示し、基礎的・基本的な事項が習得できるよう、自己の変容を知っている。また、総合的な学習の時間などとの関連が図られている。	学習の系統性や他教科との関連を示し、それを活用して探究的な活動ができるよう、配慮されている。また、総合的な学習の時間などとの関連が図られている。	学習の系統性や他教科との関連を示し、それを活用して探究的な活動ができるよう、配慮されている。また、総合的な学習の時間などとの関連が図られている。	本冊と別冊「マイノート」を関連させ、基礎的事項を段階的に習得させることにより、主体的に学習が進められるよう、工夫されている。
5	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて	章の冒頭と章末で同じ問い合わせをする「before & after」により、目的意識をもたせ、自己の変容を知ることができるよう、工夫されている。	章の冒頭と章末で同じ問い合わせをする「before & after」により、目的意識をもたせ、自己の変容を知ることができるよう、工夫されている。	単元の冒頭で既習事項の確認とこれから学習するこの関連を図るよう構成されている。また、自己の変容を知ることができるよう、工夫されている。	単元の冒頭で既習事項の確認とこれから学習するこの関連を図るよう構成されている。また、自己の変容を知ることができるよう、工夫されている。	本冊と別冊「マイノート」から構成され、基礎的事項の定着とそれらを活用して探究的な活動ができるよう、工夫されている。
2 組織 配 量	反復練習など、基礎的・基本的な内容について	反復練習など、基礎的・基本的な内容について	「例題・練習・確認」による反復練習や「確かめと応用」で段階的な問題を設定し、基礎的・基本的な内容の定着が図られるよう、工夫されている。	「例題・練習・確認」による反復練習や「確かめと応用」で段階的な問題を設定し、「章末問題」で定着が図られるよう、工夫されている。	学習課題ごとの「問い合わせ」で基礎的・基本的な内容を確認し、反復して学習することで基礎的・基本的な内容の定着が図られるよう、工夫されている。	学習課題ごとの「問い合わせ」「活用しよう」を設定し、反復して学習することで基礎的・基本的な内容の定着が図られるよう、工夫されている。	要點と重要な語句などの既習事項の確認が充実しておらず、基礎的事項の定着とそれらを活用して探究的な活動ができるよう、工夫されている。

調査票1 観点	項目名（理科）	項目・発行者名(番号)	東書(2)	大日本(4)	学園(11)	教出(17)	啓林館(61)
3 季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	3 内容と分量のバランスについて	3 使用上の配慮や工夫	防災、減災に関するコラムなどにより、地域の実情を感じながら、有用性を感じられるように配慮されている。	防災、減災に関するコラムなどにより、地域の実情と関連させながら、有用性を感じられるように配慮されている。	防災、減災に関するコラムによって日常生活と地域の実情の関連を図り、興味・関心を高められるように配慮されている。	防災、減災に関するコラムが豊富であり、地域の実情と関連させながら、防災への意識が高めらるように配慮されている。	防災、減災をテーマとした内容を取り上げ、地域の実情と関連させながら、主に実情と関連できるように配慮されている。
4 内容と分量のバランスについて	4 内容と分量のバランスについて	4 内容と分量のバランスについて	基礎的・基本的な知識や技能の習得に配慮した内容であり、科学的に考え表現する内容が充実している。	基礎的・基本的な知識や技能の習得に配慮した内容であり、科学的に考え表現する内容が充実している。	基礎的・基本的な知識や技能の習得に配慮した内容であり、科学的に考え表現する内容が充実している。	基礎的・基本的な知識や技能の習得に配慮した内容であり、科学的に考え表現する内容が充実している。	基礎的・基本的な知識や技能の習得に配慮した内容であり、科学的に考え表現する内容が充実している。
1 分かり易さに配慮した文言や文章による表現について	1 分かり易さに配慮した文言や文章による表現について	1 分かり易さに配慮した文言や文章による表現について	焦点化した見出しで学習内容を示し、生徒ができるよう配慮している。	焦点化した見出しで学習内容を示し、生徒ができるよう配慮している。	焦点化した見出しで学習内容を示し、生徒ができるよう配慮している。	目的意識をもつて探究する力を育成する内容である知識の活用や表現の内容が充実している。	目的意識をもつて探究する力を育成する内容であり、日常生活と関連付ける場面が充実している。
2 文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	2 文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	2 文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	写真や写実的な図版を有効に使用するとともに、文字の大きさにても工夫を加えて読み易いように表記されている。	写真や写実的な図版を有効に使用するとともに、文字の大きさにても工夫を加えて読み易いように表記されている。	写真や写実的な図版を有効に使用するとともに、行間を広く、うな文字で表記されている。	疑問形の見出しで学習内容を示し、生徒が目的意識をしながら学習できるよう配慮している。	疑問形の見出しで学習内容を示し、生徒が目的意識をしながら学習できるよう配慮している。
3 目次、索引、注、凡例、諸表、写真等の使い易さへの配慮について	3 目次、索引、注、凡例、諸表、写真等の使い易さへの配慮について	3 目次、索引、注、凡例、諸表、写真等の使い易さへの配慮について	目次で学習内容の系統性を示し、見通しをもつて配慮されている。	目次で各章の学習項目を示し、学ぶ内容を具体的にイメージして学習できるよう配慮されている。	目次で各章の学習項目を示し、学ぶ内容を具体的にイメージして学習できるよう配慮されている。	写真や図版を有効に使用するとともに、色を文字で示すなど、色覚による個人間に対応できるよう配慮されている。	写真や図版を有効に使用するとともに、色を文字で示すなど、色覚による個人間に対応できるよう配慮されている。
総合所見	総合所見	総合所見	学習の系統性を大切にし、問題解決の過程の中に段階的な反復練習を適切に位置付けることにより、基礎的基本な知識及び技能を習得できるよう工夫されている。また、防災教育などとの関連を図り、科学の有用性を実感できるように配慮されている。	学習の系統性を大切にし、問題解決の過程の中に段階的な反復練習を適切に位置付けることにより、基礎的基本な知識及び技能を習得できるよう工夫されている。また、防災教育などとの関連を図り、科学の有用性を実感できるように配慮されている。	学習の系統性を重視し、問題解決の過程で、多様な言語活動を位置付けることにより、思考力、表現力、解釈する能力を育成できるよう工夫されている。	学習の系統性を重視し、單元冒頭の確認問題でし、テイクネスを揃え、基礎的な知識及び技能を習得できるよう工夫されている。また、職業や日常生活との関連を示すことにより、科学の有用性を実感できるよう配慮されている。	問題解決の過程で、多様な言語活動を位置付けることにより、思考力、表現力、解釈する能力を育成できるよう工夫されている。また、豊富な科学の話題題提供により、科学の有用性を実感できるよう配慮されている。

調査票1  
種目名（英語）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	開隆堂(9)	学園(11)	三省堂(15)	教出(17)	光村(38)
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	精選された基本文を繰り返し練習できるよう工夫され、4技能を総合的に習得するよう工夫されている。	基本文を対話形式で示し、自然な対話の中で、文法事項が場面において、どのようないいようと工夫されている。	基本文と関連させた既に位置付け、文法事項が場面において、どのようないいようと工夫している。	簡潔な文法説明とともに本文中の英文と同様に、多様な言語活動を通じて文法事項が定着するよう工夫されている。	基本文を本文中に盛り込み、生徒が物語を読み進めながら、自然な文脈の中で文法事項を理解できるよう工夫されている。	
2	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するための思考力その他の能力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するための思考力その他の能力を育むための配慮や工夫について	既習事項を活用し、書き方なども工夫して取り組むことによって、表現力その他の能力が定着する。また、発音力育成への配慮がされている。	既習の文法事項や表現力をバランスよく活用し、4技能が有機的につながるよう工夫されている。	既習した文法事項や表現力をバランスよく活用し、4技能が有機的につながるよう工夫されている。	既習事項を活用し、ある技能に特化した言語活動を総合的に配置することで、思考力・表現力の育成に配慮されている。	既習の言語材料を活用し、4技能をバランスよく配置することで、思考力・表現力の育成に配慮されている。
3	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	学年に応じた辞書の使い方、発音記号、英文の書き方などの学び方に学習を進めることで、自律的に学習の意欲が生まれている。	辞書の使い方、文字と音の関係、単語と熟語、基本文のまとめを巻末資料として提示することで、自律的な学習態度の育成に配慮されている。	絵とともに語彙を分野別にまとめて提示した方がや単語の覚え方、インターネットの活用方法等、英和辞書の使い方を説明したりするなど、言語活動を豊かにするための配慮がなされている。	英和・和英辞書の使い方、英文の書き方・聞き方などの学び方を示すことで、自律的に学習を進めるための配慮がなされている。	辞書の使い方、読み方、英語の読みみ方・聞き方などの学び方を示すことで、自律的な学習態度の育成に配慮されている。
4	教科目標・学年目標・言語活動の充実等からみた内容について	教科目標・学年目標・言語活動の充実等からみた内容について	本文の内容と開運付けに各課終了後に単元のまとめとして位置付け、年間を通して4技能が総合的に育成されるよう配慮されている。	本文の内容と開運付けに各課終了後から発展的な内容まで、4技能を総合的に扱い、多様な言語活動が総合的に育成されるよう配慮されている。	技能を統合的に扱う多様な活動の中で、自己表現力を育むことにより、コミュニケーション能力が育成されるよう配慮されている。	学年の最後に、4技能を用いて言語活動を単元に振り返ることで、発音力が育成されるよう配慮されている。	学年の最後に、4技能を用いて言語活動を単元に振り返ることで、発音力が育成されるよう配慮されている。
5	他の教科・道徳・特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	他の教科・道徳・特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	各学年の到達目標を巻頭に示し、3年間で4技能を総合的に育成できるよう構成されている。	小学校外國語活動との接続を意識し、環境教育、キャリア教育、防災安全などの題材を扱い、他教科や領域との関連に配慮されている。	小学校外國語活動との接続を意識し、イングルーン・フ教育、環境教育、など他の題材を扱い、他教科や領域との関連に配慮されている。	小学校外國語活動との接続を意識し、伝統文化、人権問題など、他教科や領域との関連に配慮されている。	小学校外國語活動との接続を意識し、伝統文化、環境教育など、他教科や領域との関連に配慮されている。
2 組織配列	全体系構成や単元・題材の系統的配列・関連付けについて	各学年の到達目標を巻頭に示し、3年間で4技能を総合的に育成できるよう構成されている。	各学年の到達目標を提示し、見通しをもつて言語活動に臨めるよう構成されている。	各学年の到達目標を提示し、見通しをもつて言語活動に臨めるよう構成されている。	各学年の到達目標を提示し、3年間で4技能を総合的に育成できるよう構成されている。	各学年の到達目標を提示し、各課ごとに「文法のまゝめ」を配置し、振り返ることで、基礎的な内容を定着させる。また、基礎的基本的な内容の定着に配慮されている。	各学年の到達目標を写真と共に示し、4技能を総合的に育成できるよう構成されている。
2	反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について	既習事項を「まとめとくみ」で振り返り、体系的に学ぶことで、基礎的基本的な内容の定着に配慮されている。	既習事項を「英語のじきみ」で振り返り、語彙を色で品詞を分け、基礎意識させるなど、基礎的基本的な内容の定着に配慮されている。	既習事項を振り返り、各課ごとに「文法のまゝめ」を配置し、振り返ることで、基礎的基本的な内容を定着させる。また、「Language FOCUS」が配置され、文法事項を基礎的基本的な内容の定着に配慮されている。	「英語のしくみ」で、文法事項を3年間体系的に学習することで、基礎的基本的な内容の定着に配慮されている。	「Language FOCUS」が配置され、文法事項を基礎的基本的な内容の定着に配慮されている。	「Language FOCUS」が配置され、文法事項を基礎的基本的な内容の定着に配慮されている。

調査票1

項目名（英語）	項目・発行者名(番号)	東書(2)	開拓書(9)	学園(11)	三省堂(15)	教出(17)	光村(38)
観点							
季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	伝統文化や食生活、東京五輪、日本人大震災などの現象の精神、日本文化や出来事など、自國の文化や出来事等、その関連に配慮された題材が用いられている。	伝統文化、地域の協働によるボーリング、サボカルチャーや季節や自國の文化などの関連が図られた題材が用いられている。	食生活、正月行事やスポーツ、サボカルチャーや季節や自國の文化などの関連が図られた題材が用いられている。	日本の四季、町紹介など、様々な季節や文化、風習など、阪神淡路大震災と東日本大震災などを関連した題材が用いられている。	正月行事などのように様々な季節や文化、風習など、阪神淡路大震災と東日本大震災などを関連した題材が用いられている。	食生活、正月行事、学校行事、自國や自分の町紹介など、歴史や文化、風習との関連が図られた題材が用いられている。
内容と分量のバランスについて	内容と分量のバランスについて	本文及び言語材料が精選され、本文と基本文とに基礎学習的内容を習得できる内容と分量に適切に配置されている。	語彙及び言語材料が精選され、基礎的・基本的な内容の習得と活用に取り組めるよう内容と分量に配置されている。	本文及び言語材料が精選され、基础的・基本的な内容の習得と活用に取り組めるよう内容と分量に配置されている。	本文及び言語材料が精選され、生徒の言語活動を保証した指導計画を作成する活動内容と分量に配置されている。	本文及び言語材料が精選され、基礎的・基本的な内容の習得と活用する活動内容と分量に取り組めるよう内容と分量に配置されている。	本文及び言語材料が精選され、本文の学習を通じて、時間と空間を十分に確保して指導計画を作成する活動内容と分量に配置されている。
使用上の工夫や工夫	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	本文と本文を効果的に掲載し、言語活動が行い易いよう工夫されている。	言語材料の解説や書く活動の説明・指示などが簡潔に表現され、言語活動が行い易いよう工夫されている。	各課のねらいや基本文について、平易で簡単な言葉で説明されており、理解し易いよう工夫されている。	本文を提示する際につけて、生徒の言語活動を効率化するために取り組むよう工夫されている。	本文を提示する際につけて、生徒の言語活動を効率化するために取り組むよう工夫されている。	本文を提示する際につけて、生徒の言語活動を効率化するために取り組むよう工夫されている。
目次、索引、注、凡例、諸表記について	目次、索引、注、凡例、諸表記について	本文と本文を効果的に掲載し、言語活動が行い易いよう工夫されている。	本文と本文を効果的に掲載し、言語活動が行い易いよう工夫されている。	各課のねらいや基本文について、平易で簡単な言葉で説明されており、理解し易いよう工夫されている。	本文を提示する際につけて、生徒の言語活動を効率化するために取り組むよう工夫されている。	本文を提示する際につけて、生徒の言語活動を効率化するために取り組むよう工夫されている。	本文を提示する際につけて、生徒の言語活動を効率化するために取り組むよう工夫されている。
総合所見	総合所見	本文と本文を効果的に掲載し、言語活動が行い易いよう工夫されている。	本文と本文を効果的に掲載し、言語活動が行い易いよう工夫されている。	各課のねらいや基本文について、平易で簡単な言葉で説明されており、理解し易いよう工夫されている。	本文を提示する際につけて、生徒の言語活動を効率化するために取り組むよう工夫されている。	本文を提示する際につけて、生徒の言語活動を効率化するために取り組むよう工夫されている。	本文を提示する際につけて、生徒の言語活動を効率化するために取り組むよう工夫されている。

調査票1

種目名（音楽一般）

観点

項目・発行者名(番号)	教出(17)	教芸(27)
-------------	--------	--------

1 内容

基礎的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するためには、必要な思考力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	各領域の指導内容を関連しながら、一人一人の思いや意図を生かした学習活動につながるよう工夫されている。
現童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	生徒の実態に応じた活動を通して多様な学習が進められるように配慮されている。また、グループ活動を効果的に位置付け、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。
他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	音楽と人とのかかわりを通じて「生き方」や「伝統文化」について触れる中で、道徳などとの関連が図られている。	音楽文化について様々な切り口で紹介し、探究活動を位置付ける中で、総合的な学習の時間などとの関連が図られている。
全般的な配列・関連付けについて	「基礎的学習」「多様な音楽表現の感受」「知能技能の活用」の視点で段階的に題材が配列されている。	共通事項を支えとして、各領域、指導分野毎に学習目標を明示して、題材が配列されている。
組織別配量	反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について	基礎的・基本的な内容について、定着が図られるように題材が配列され、用語や記号を振り返りながら学習が深められるよう配慮されている。

調査票1 種目名（音楽一般）	
観点	項目・発行者名(番号)
3 季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	共通教材や岩手県を含む伝統的な郷土の音楽文化について重点的に取り上げ、季節感や地域性を感じ取ることができるように配慮されている。
4 内容と分量のバランスについて	時代や曲種等に偏りなく、幅広いジャンルの中から親しみやすい教材がバランスよく精選されている。
3 使用上の配慮や工夫	学習のねらいに即した切入点を、各教材毎に生徒向けの言葉で分かりやすく表現している。生徒に問い合わせができるよう、文章表現を用いるなどして、学習者に寄り添うよう工夫されている。  分かり易さに配慮した文字や文章による表現について
2 分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	読みし易い配色やレイアウト、文字などの工夫がなされている。技能習得のためのイラストや、楽曲の演奏の様子をイメージで示し易い写真などが効果的に使用されている。
3 目次、索引、注、凡例、譜、記号等について	基礎・広がり・活用の「三つの柱」で目次が構成され、学習内容が見通せるよう、示されている。楽曲で使用する音符や記号が各ページに抜書きされて、使い易さに配慮されている。
3 目標について	教材の目標が目次と教科書に直接書き込まれるよう、図表で示すなど、学習活動を進めるうえで重要な学習事項が優先的に示されるように、シンブルにデザインされている。音楽を形づくっている要素が凡例として示され、使い易さに配慮されている。
	指導分野毎に、題材のねらいに即して構成され、学習内容が系統的、発展的に学べるよう配慮されている。また、吹き出しや書き込みなど、学習の手順をもとに、ページを進めることで、ペーパーを活用しながら学習者がより楽しみながら、興味・関心をもたらす工夫が進められている。
	総合所見

調査票 1

種目名（音楽器楽合奏）

観点	項目・発行者名(番号)	教出(17)	教芸(27)
1 内容	1 基礎的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	楽器の特徴を捉え、基礎的な奏法を確実に身に付けるように工夫されている。	器楽分野と創作分野にかかる知識および技能の習得が図られるよう工夫されている。
2	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するため必要な思考力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	吹き出しを用いた簡潔なアドバイスが随所に見られ、基礎的な奏法をよりよい音楽表現の工夫に結び付けることができるよう配慮されている。	各楽器の奏法について、「Q&A」や「工夫のポイント」が示され、思考・判断しながら、技能を習得していくことができるよう配慮されている。
3	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	写真や図により、各楽器の奏法のポイントやアドバイスが分かり易く示されている。また、見開きのページを活用し、奏法のみならず、楽器の構造や製作に至る興味・関心を高める資料が提示されている。	書き込みページを活用して、創作と関連付けた活動や生徒の主体的な学習ができるように配慮されている。また、一人一人の技能に応じて教材を選択できるよう、多様な楽曲が掲載されている。
4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	鑑賞教材と関連させ、紹介文を書くなどの活動を通して、言語活動の充実が図られている。	各楽器の特徴を探るために、鑑賞場面を位置付けており、言語活動の充実が図られている。
5	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	演奏家の言葉により、他の敬愛と協力を重んずる気持ちを養うなど、道徳との関連が図られている。	伝統音楽について調べる学習活動などを通して、総合的な学習の時間や道徳との関連が図られている。
2 組織 分量	1 全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて	歌唱と共に楽曲を用いることで、学習内容に関連性をもたせている。基礎的な奏法を身に付ける楽曲と合奏曲とで構成されている。	音楽学習の相関図により、題材で学ぶべき要素が分かるよう配列されている。基礎的な奏法を身に付ける楽曲と、合奏曲とで構成されている。
2	反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について	親しみ易い楽曲を用いて交互譜で学び合うなど、無理なく基礎的な奏法が身に付けるよう配慮されている。	基礎的な奏法と音楽表現の基本を関連付けながら構成され、双方を段階的に付けられるよう配慮されている。

調査票1 種目名（音楽器集合奏）

観点	項目・発行者名(番号)	教出(17)	芸術(27)
3 使用上の配慮や工夫	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	富山県民謡の「こきりこ節」などの日本各地に伝わる郷土の伝統音楽や、「浜辺の歌」「もみじ」などの季節を感じさせる小・中学校の共通教材が適宜扱われている。	秋の虫の名を集めた「虫づくし」やわらべ歌の「ほじさせるこい」などの季節を感じさせる楽曲、楽器を用いた地域の行事や伝統芸能について写真を用いて扱われている。
4 内容と分量のバランスについて	内 容と分量のバランスについて	リコーダー、ギター、和楽器等の楽器を幅広く取り上げ、豊富な楽曲が掲載されている。	リコーダー、ギター、和楽器、打楽器等の楽器を取り上げ、教材性を広く取り上げ、教材性を高め楽曲が掲載されている。
1 分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	楽器の特徴、基本的な奏法、演奏のポイント等について具体的に分かり易く示され、無理なく学習が行われるよう工夫されている。	「Q&A」や共通事項に関する演奏上のポイントが連続する演奏上のポイントが示され、主体的に学習を進めることができるように工夫されている。
2 分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	楽器の種類や各部の名称、姿勢や奏法について多く解説されている。	楽器の種類や構造、奏法について多くの写真や挿絵を用いて具体的に解説されている。
3 表記について	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さについて	目次は楽器毎に括られ、奏法毎に教材曲が並べられている。鑑賞、創作の教材について、凡例を用いて示されている。	目次は楽器毎に括られ、奏法毎に教材曲が配置され、アソサンブルセミナーでは、教材の目標が明確に示されている。
	総合所見	楽器毎に基礎的な奏法を身に付けるための親しみやすい楽曲と、学び合いに適した合奏曲が教材と学習内容の関連性をもたせるなどして、音楽表現の創意工夫とともに、歌謡教材と学習内容の音楽表現の技能がバランスよく構成されている。曲数が豊富で生徒の興味・関心や実感を惹き、楽曲を選択することができるようになります。	器楽分野と劇作分野にかかる楽曲が、基礎的な奏法と音楽表現の基本的な関連を図りつつ配列されている。「Q&A」や「工夫のポイント」を示すことで、学習者が主体的に学べるよう配慮されている。「アンサンブルセミナー」では、各題材の目標が掲げられ、各題材の指向性を明確に示し、授業を展開することができるよう工夫されている。

調査票1 種目名（美術）

項目・発行者名(番号)	開隆堂(9)	光村(38)	日文(116)
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るために必要な思考力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	題材毎に学習に役立つ技法などが細かい表示されており、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るために工夫されている。	題材毎に表現や鑑賞の参考となる資料が詳しく提示され、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るために工夫されている。
2 工夫について	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	題材に関連する知識などの情報が印で分かり易く示されており、思考力、判断力などの能力の育成を図るために工夫されている。	題材に関連する知識などの情報が印で詳しく示され、思考力、判断力などの能力の育成を図るために工夫されている。
3 取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	「共通事項」を意識させることにより、取り組む態度を養うように工夫されている。	題材に関連する知識などの情報が印で具体的に示されており、思考力、判断力などの能力の育成を図るために工夫されている。
4 教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた時間等について	鑑賞作品には、詰合の書きかけになる問い合わせが提示されている。また、プレゼンテーションの様子が示されるなど、言語活動に充実に配慮されている。	題材に關連する知識などの情報が印で詳しく示され、思考力、判断力などの能力の育成を図るために工夫されている。
5 他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	総合的な学習の時間との関連が図られている。また、小学校や大学との交流活動が示されている。異校種とのつながりがもてるよう工夫されている。	道徳との関連が図られている。また、作家の生き方を紹介したり、キャラクア教育との関連も図られるよう工夫されている。
2 組織配列量	全体系成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて	題材の中で、複数の表現方法が選択できるように配列されている。また、複数の題材を関連付けて、系統的に学習できるように工夫されている。	表現と鑑賞など領域毎に表現と鑑賞の一体化が図られるよう題材が配列されている。また、3分冊にして、発達段階を意識して工夫されている。
2 基本的な内容を定着させるための配慮について	反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるために工夫している。	各題材で制作過程に沿った流れが解説されている。また、巻末資料などで学習の基礎的・基本的な知識や技能が定着するよう配慮されている。	発想や構想のヒントが具体的に示されている。また、巻末資料を充実させ、見通した計画的な学習ができるように工夫している。

調査票1 種目名（美術）

観点	項目・発行者名(番号)	開隆堂(9)	光村(38)	日文(116)
3 季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	内容と分量のバランスについて	日本の美術文化や地域の伝統工芸の図版を随所に掲載したり、季節を味わわせることで、関心をもたせるように工夫されている。	日本の美術文化や身近な生活の中の美術に関する図版を味わわせるために、季節感を感じたりして、関心をもたせるよう工夫されている。	日本の美術文化や近代美術に関する図版を掲載した題材を設定したりして、関心をもたせるよう工夫されている。
3 使用上の配慮や工夫	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	表現方法を複数選択できる題材が設定されている。また、題材を関連するなど、内容と分量のバランスについて配慮されている。	表現の広がりや深まりを重視した題材が設定されており、また、題材を複数盛り込むなど、内容と分量について配慮されている。	系統的に題材が設定され、題材の概要が提示される。また、表現と鑑賞の視点を示すことで、学習内容の理解が図られるよう配慮されている。
1 分かり易さによる表現について	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	題材の概要が提示されるよう分かり易く文章で表したり、鑑賞の視点を示すことで、学習内容の理解が図られるよう配慮されている。	生徒の意欲を喚起するよう語りかける文章表現を取り入れたりすることによって、学習内容の理解が図られるよう配慮されている。	生徒の意欲を喚起するよう題材名や文章表現を工夫したりすることで学習内容の理解が図られるよう配慮されている。
2 目次、索引、注、凡例、譜、図版について	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	題材毎に生徒の思考に沿って紙面がレイアウトされ、原寸大図版を一部掲載するなど、されている。	原寸大図版には、実際の大きさを提示される。また、和紙のよさが実際のさまで、思春期を促すマークを示すなど、学習しやすいように配慮されている。	ワイドな紙面に図版が数枚掲載されている。また、和紙のよさが実際のさまで、思春期を促すマークを示すなど、学習しやすいように配慮されている。
3 目次、出典等の使い易きについて	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	目次は、題材名と領域毎に色分けされている。また、図画工作科教科書と共通のデザインを採用するなど、使い易さに配慮されている。	各ページには学習内容を示すインデックスが付けられ、裏表紙に示す目次により、使い易さに配慮されている。	折り込みページの目次を見ながら学習内容を確認できる。また、裏表紙が構成されるなど、使い易さに配慮されている。
3 総合所見	総合所見	図画工作科からの移行に配慮した内容や、取り入れられる力などを意識することができるよう、年に一度は開催される。また、題材の基礎的な能力を伸ばすよう、興味や関心をもたらす工夫や関連するところを解説する。内容を盛り込むことによって、表現や鑑賞活動の実践が図られるよう配慮されている。	2分冊にして、題材の構成を領域毎にまとめて、計画的に学習することができるよう、題材の基礎的な能力を伸ばすよう、道徳と各題材を解説する。内容を愛好や身近な生徒団によく関連することを促し、表現や鑑賞活動の実践が図られるよう配慮されている。	発達段階を重視して系統的に題材を設定するとともに、表現と鑑賞の一体化を図り組める題材の構成を図つて取り組むなど、工夫や防災、図画工作科のことを盛り込んだ内容を盛り込むことにより、表現や鑑賞活動の実践が図られるよう配慮されている。

調査票1 種目名（技術）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	教図(6)	開隆堂(9)	
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	基礎的・基本的な知識及び技能について、親察・実験を中心とした課題解決的な学習を通して習得できるよう配慮されている。	基礎的・基本的な知識及び技能について、製作や実習などを中心とした活動を通じて習得できるよう配慮されている。	基礎的・基本的な知識及び技能について、思考を中心とした課題解決的な学習を通して習得できるよう配慮されている。	
2	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するためには必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	技術と社会や環境とのかかわりについて、プラス・マイナス面から問題解決の道筋を示し、生活に即して技術を活用する能力を育成するよう配慮されている。	技術と社会や環境とのかかわりについて、随所に写真や図、表を用いることによって、生徒の学習に即して技術を活用する能力を育成するよう配慮されている。	技術と社会や環境とのかかわりについて、具体的な方法で、生活に即して技術を活用する能力を育成するよう配慮されている。	
3	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	小学校との接続や教科との関連に配慮され、匠の取材や観察・実験を取り入れることで、技術への関心を高めるなど、工夫されている。	各内容の冒頭ページに、トピックとして学習内容を示すなど、技術への関心を高めるよう工夫されている。	各内容の冒頭ページに、「技術の歴史年表」を掲載し、技術の進歩に触れ、技術への関心を高めるよう工夫されている。	
4	教科目標、学年目標、言語について	作業工程に応じた問題解決的な学習を通して、発表する場を設け、評価活動の充実などが図られている。	題材に応じた問題解決的な学習を通して、課題を考究結果を話し合い、評価活動の充実などが図られている。	題材や材料に応じた問題解決的な学習を通して、学習成果を話し合い、評価活動の充実などが十分に図られている。	
5	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	各内容のスタートにおいて、小学校や中学校の各教科と技術とのかかわりに触れている。他教科、道徳、キャリア教育との関連が図られている。	導入の「ガイダンス」において、小学校までに学習した内容と技術とのかかわりに触れている。理科、理科学習内容との関連が図られている。	導入の「ガイダンス」において、小学校各教科の学習成果を記述しまとめて、発表する機会を設け、言語活動の充実などが十分に図られている。	
2 組織配列分量	全体構成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて	習得から活用まで系統的に学習が進められるよう配列されている。「リンク」表記を行い、知識や技術を用いて、知識や技術を活用できるよう工夫されている。	厳選された実習題材の提示とともに、つくりを通して、学習が進められるよう配列されている。作業工程を示し、計画的に実習できるよう工夫されている。	学校の実態に応じた指導計画に柔軟に対応できるよう配列されている。「リンク」表記を行い、知識や技術を用いて、活用できるよう工夫されている。	
2	反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について	「学習のまとめ」や用語の検索などにより、調べ学習ができる内容であり、知識が確実に定着するよう工夫されている。	大きな写真を用いて実習の手順を示すことにより、見通しをもしながら技能が確実に定着するよう工夫されている。	「学習のまとめ」により知識や技能を活用して考え、「自己評価」を活用しながら、知識が確実に定着するよう工夫されている。	

調査票1 観点	種目名（技術）	項目・発行者名(番号)	東書(2)	教図(6)	開隆堂(9)	
3 使用上の 配慮や 工夫	季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	作物と地域に応じた栽培時期の資料を掲載し、気候を考慮した題材選択ができるよう配慮されている。	作物に応じた適温の資料を掲載し、気候を考慮した題材選択ができるよう配慮されている。	作物の主産地と季節に応じた資料を掲載し、気候を考慮した題材選択ができるよう配慮されている。		
3 内容と分量のバランスについて	内容と分量のバランスについて	各内容に応じたバランスのとれた分量で、大きな資料や文章による表現にしている。	各内容に応じたバランスのとれた分量で、豊富な資料が掲載されている。	木材による製作に重点を置き、図や写真を用いて、学習内容が端的に説明されている。	各内容に応じたバランスのとれた分量で、学習内容を精選化し、要点を提えて説明されている。	
2 分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、紙版、写真等の表記について	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、紙版、写真等の表記について	専門的な用語は、本文中で説明したり、解説は着色し、フォントを変えて記載されている。	専門的な用語は、本文中で説明したり、解説はフォントを変えて具体的例を加えて記載されている。	専門的な用語は、本文中で説明したり、解説はフォントを変えて、図や写真を加えて記載されている。	専門的な用語は、本文中で説明したり、解説はフォントを変え、図や写真を加えて記載されている。	
3 目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	目次や凡例により、各編の学習内容が分かる。注や解説、譜表が豊富であり、使い易さへの配慮がなされている。	目次や凡例により、各章の学習内容が分かる。注や解説、譜表が適切に配置され、使い易さへの配慮がなされている。	目次や凡例により、各内容が関連付けられている。爪見出し、注や解説、譜表が豊富であり、使い易さへの配慮がなされている。	目次や凡例により、各内容が関連付けられている。爪見出し、注や解説、譜表が豊富であり、使い易さへの配慮がなされている。	
3 総合所見		観察・実験、ものづくりを通じ、知識及び技能について繰り返し学ぶことで、着実に習得するよう工夫されている。また、技術と社会や環境のかかわりについて、環境的具体的に説明され、技術を活用する能力を育成するよう配慮されている。	厳選された実習題材によるものづくりを通して、技能を中心に学び、知識を習得するよう工夫される。また、技術と社会や環境のかかわりについて、技術を用いて技術を活用する能力を育成するよう配慮されている。	構想や設計、ものづくりを通じ、知識及び技能について問題解決的な学習で、学びを深めるよう工夫されている。また、技術と社会や環境のかかわりについて、技術を活用する能力を育成するよう配慮されている。		

調査票1

種目名（家庭）

観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	教図(6)	開拓堂(9)
1 内容	1 基礎的な知識及び技能の習得を図るために必要な思考力その他の能力を育むための配慮や工夫について	見開きで「目標」「始めの活動」「未どめの活動」を示し、単位時間で学習内容を定着させるように配慮している。	学習の目標とキーワードを明記し、各内容の最後で学習内容を振り返らせ、定着させるように配慮している。	学習の目標を明記し、中項目ごとの振り返りと大項目ごとのまとめて学習内容をより定着させるように配慮されている。
2 組織 配列 分量	2児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するため必要な思考力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するため必要な思考力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	生活の中から課題を見付け、「問題解決的な学習を繰り返すことによって、思考し、表現できるよう工夫されている。」	日常生活の課題を例示し、学習・製作や作業を通して、学習を深め、思考し、表現できるよう工夫されている。
3	3児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	問題解決的な学習を大切にし、生活に始まって生活に戻すことで主体的に学べるよう工夫されている。	実習や作業を多く取り入れることにより、学習を深めることができるように工夫されている。
4	4教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	教科目標を提示し、それ内容を示している。「言葉のページ」を設け、言語活動の充実が図られるよう工夫されている。	教科目標を提示し、その内容を示している。「言葉のページ」を設け、言語活動の充実が図られるよう工夫されている。	導入課題を設けることにより、生活で学ぶことができるよう工夫されている。
5	5他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	小学校家庭科との体系化を図るとともに、他教科及び道徳と関連させて横断的・総合的な学習を進めるように考慮されている。	小学校家庭科との体系化を図るとともに、既習事項を確認するとともに、技術分野と関連させて知識が身に付くように考慮されている。	「自立」「共生」及び「持続可能な社会」を柱に教科目標を提示している。「ブロセス図」を用いて、言語活動の充実が図られるよう工夫されている。
1	1全体会構成や単元・題材の系統的な配列・関連付けについて	「食生活と自立」「衣・住生活と自立」から配列されており、多様な指導計画に沿っており、内容で構成されている。	各内容がA～Dに順に配列されており、基礎的・実践的な内容を踏まえ、「実践」と「発展」の内容で構成されている。	小学校家庭科との体系化を図るとともに、他教科、道徳及びキヤリア教育と関連させて横断的に学習を進めようとしている。
2	2反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について	具体的な手順や留意点をまとめた「基礎技能ページ」を示すことで、反復練習に活用できるよう工夫されている。	「学習のふり返り」や「キーワードチェック」に「発展のページ」への段階を明確にし、「ふり返り」により、確認できるよう工夫されている。	基礎的・基本的な内容と「発展のページ」への段階により定着させるように配慮されている。

調査票 1 種目名（家庭）

調査票1 観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	教図(6)	開隆堂(9)
季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	3	日本の家庭生活における「伝統文化」を資料として提示し、学習に興味・関心を持たせるよう工夫されている。	日本の家庭生活における「伝統文化」を資料として提示し、学習に興味・関心を持たせるよう工夫されている。	
内容と分量のバランスについて	4	生活の「自立」の観点から、食生活と衣生活・住生活の内容が多くの分量が配分されている。	実習例が多彩に示されており、特に「食生活と自立」の内容に多くの分量が配分されている。	生活の「自立」と「共生」の観点から、全ての項目がバランスよく配分されている。
使用上の配慮や工夫	1	分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	「言葉のページ」で「煎る」など独特な言い回しを取り上げ、重要語句を太字で強調し、マーク表示などで理解を助けるよう工夫されている。	基礎的・基本的な内容を平易な言葉で簡潔に記述しており、重要語句を太字で強調し、マーク表示などで理解を助けるよう工夫されている。
目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さについて	2	分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	教科書の横幅を効果的に生かした作業工程の提示、文字の大きさや配色など、工夫されている。	豊富なイラストや図版と用達に応じた写真を固定するなど、視覚的に理解しやすいよう工夫されている。
総合所見	3	見開きで、1単位時間ごとの目標と学習内容が提示され、見通しをもつて学習できるよう配慮されている。今日的な課題である防災教育について、学習内容と関連付けられるよう工夫されている。	「ガイダンス」を重視した構成で、3年間の学習目標と見通しをもたせ、用途に応じたマークを用いることで使い易さへの配慮がなされている。	「ガイダンス」は3年間の学習の見通しが確立されていないよう見開きで簡潔に示し、内容の他に実習、発展などを掲載するなど、配慮がなされている。

調査票1

項目名(保健体育)	東書(2)	大日本(4)	大修館(50)	学研(224)
1 内容	基礎的な知識及び技能の習得を図るための配慮や工夫について	学習の流れが明示され、資料を用いながら理解するよう配慮されている。また、学習全体を網羅する章末の問題により、習得を図るよう工夫されている。	学習課題が明示され、資料を利用しながら理解するよう配慮されている。また、草末にまとめる章ごとにまとめた問題により、習得を図るよう工夫されている。	学習目標が明確に示され、より、調べる・表現するよう配慮されている。また、章末のまとめて用語と基礎の習得を図るよう工夫されている。
2	児童生徒が習得した知識及び技能を活用して課題を解決するため必要な思考の他力、判断力、表現力その他の能力を育むための配慮や工夫について	習得した知識を活用する「考えてみよう」を位置付け、自分の意見をまとめて、話し合つたり記述したりできるよう工夫されている。	学習活動「考えてみよう」を位置付け、自分の意見をまとめて、話し合つたり記述したりできるよう工夫されている。	学習して得たことを活用する「学習を活かして思ってみよう」を位置付け、自分の意見をまとめて、話し合つたり記述したりできるよう工夫されている。
3	児童生徒に主体的に学習に取り組む態度を養うための配慮や工夫について	学習内容に関連した読み物や章末資料、クイズなど身近な課題を取り組めるよう工夫されている。	学習を深めるトピックスやミニ知識など興味・関心のある内容を示し、主体的に取り組めるよう工夫されている。	学習内容に関連したコラムや「探求しようよ」など身近な課題を示し、主体的に取り組めるよう工夫されている。
4	教科目標、学年目標、言語活動の充実等からみた内容について	導入やまとめの段階で、発表したり話題を取り入れることにより、実践力を育成するよう配慮されている。	導入やまとめの段階で、日常活動や発表を通じて話題を取り入れることにより、実践力を育成するよう配慮されている。	始める段階での問い合わせやミーティングなどを通じて、表現するなど多様な言語活動を取り組めるよう配慮されている。
5	他の教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連について	社会科、理科、食育との関連を図ることができるよう配慮されている。また、小学校での学習を振り返る活動が取り入れられている。	社会科、理・道・特別活動、食育との関連及び保健の他の学習内容との関連を図ることができるよう配慮されている。	社会科、理・道・特別活動、食育との関連を図ることができるよう配慮されている。また、小中高の系統性が明示されている。
2 組織分量	全般的な配列・関連付けについて	学年ごとに配列され、各学年の内容が明確に示され、また、関連する学習内容や他教科との関連について理解が図られるよう配慮されている。	体育編・保健編に分けて配列されており、それぞれの学習内容が明確にされ、また、関連する学習内容について理解が図られるよう配慮されている。	体育編・保健編に分けて配列されており、それぞれの学習内容が明確にされ、また、関連する事例や資料について理解が図られるよう配慮されている。
2	反復練習など、基礎的・基本的な内容を定着させるための配慮について	キーワードを示したり、章末に確認問題や自己評価を設けたりするなど、学習内容を確認し、定着させるよう配慮されている。	キーワードや注釈をつけたり、章末に学習のまとめを設けたりするなど、学習内容を確認し、定着させるよう配慮されている。	キーワードや注釈をつけたり、章末に学習のまとめを設けたりするなど、学習内容を確認し、定着させるよう配慮されている。

調査票1 観点	項目・発行者名(番号)	東書(2)	大日本(4)	大修館(50)	学研(224)
3 季節、社会的行事等、地域の実情との関連付けについて	読み物、章末資料の身近な課題や話題などにより、季節や社会的行事等、地域の実情に関連付けるよう工夫されている。	読み物、章末資料の身近な課題や話題などにより、季節や社会的行事等、地域の実情に関連付けるよう工夫されている。	トピックス、章末資料の身近な日常生活に生かせる内容などにより、季節や社会的行事等、地域の実情に関連付けるよう工夫されている。	コラム、トピックの新しい話題や問題などにより、季節や社会的行事等、地域の実情に関連付けるよう工夫されている。	カウンセリングルームなどの今日的健康課題などにより、季節や社会的行事等、地域の実情に関連付けるよう工夫されている。
4 内容と分量のバランスについて	系統的に構成された内容で、見通しをもつて主体的に学習ができるよう配慮されている。学習内容により、ページ数を増やすなど適切に配分されている。	系統的に配列された内容で、自ら考え、主体的に学習できるよう配慮されている。学習内容により、ページ数を増やすなど適切に配分されている。	系統的に配列された内容で、生徒が自発的・自主的に学習ができるよう配慮されている。学習内容により、ページ数を増やすなど適切に配分されている。	系統的に配列された内容で、生徒が自発的・自主的に学習ができるよう配慮されている。学習内容により、ページ数を増やすなど適切に配分されている。	系統的に配列された内容で、見通しをもつて学習ができるよう配慮されている。学習内容により、ページ数を増やすなど適切に配分されている。
3 使用上の配慮や工夫	わかり易さに配慮した語句や文章による表現について	本文に対する説明が簡潔に示され、理解し易く表記されている。また、学習内容が簡潔にまとめられ、見易く工夫されている。	本文とその資料の説明が簡潔に示され、理解し易く表記されている。また、文章表現が簡潔で、見易く工夫されている。	本文と図の関連を文末に示し、理解し易いように表記されている。また文章表現は簡潔で、表現を変えて工夫されている。	本文と資料の関連をもたらす、理解し易いように表記されている。また、文章表現が工夫されている。
1 分かり易さに配慮した語句や文章による表現について	本文のキーワードの書体を変え、見易く表記されている。図やグラフを用いた資料などを、分かり易く工夫されている。	重要な語句は、大きな字で配置するなど見易く表記されている。図版の大字化や配置が分かり易く工夫されている。	本文に背景色を用い、重複するなど見易く、章末には重要語が示されるなど配慮されている。	本文に背景色を用い、重複するなど見易く表記されている。図版の大字化や配置が分かり易く工夫されている。	本文と資料の関連をもたらす、理解し易いように表記されている。また、文章表現が工夫されている。
2 分かり易さに配慮した文字、記号、単位、挿絵、図版、写真等の表記について	目次、索引、注、凡例、譜表、出典等の使い易さへの配慮について	目次には、資料も紹介されている。卷末には、キーワードの解説を入れるなど配慮されている。	目次は、簡潔に紹介されている。索引は見易く、章末には重要語が示されるなど配慮されている。	目次は、資料や発展も含めて表示している。卷末には、図表の出典が明示されるなど配慮されている。	目次には、コラムも紹介されている。脚注には、出典の詳細について記載するなど配慮されている。
3 目標について	学年別構成とし、各学年の学習内容を正確に配列され、基礎的な学習内容が総合的に定着できるよう工夫されている。また、日常生活に基づく課題に対する取り組みで、今日的課題に対する実践力の育成が図られるよう工夫されている。さらに、日常生活に関する資料を多く提示し、生徒が主体的に課題へ取り組めるよう配慮されている。	学習指導要領に合わせて体育編・保健編の順に配列され、基礎的・基本的な学習内容が確認し易いよう工夫されている。日常生活に基づく課題に対する取り組みで、今日的課題に対する実践力の育成が図られるよう工夫されている。あわせて、日常生活に基づく中高生の活動や発達を促進するよう工夫されている。また、日常生活に基づく課題を設定することで、今日的課題に対する取り組みで、今日的課題に対する実践力の育成が図られるよう工夫されている。さらに、日常生活に関する事例を示し、生徒が主体的に取り組めるよう配慮されている。	学習指導要領に合わせて体育編・保健編の順に配列され、基礎的・基本的な学習内容が総合的に定着できるよう工夫されている。また、日常生活に基づく課題を設定することで、今日的課題に対する取り組みで、今日的課題に対する実践力の育成が図られるよう工夫されている。あわせて、日常生活に基づく課題を設定することで、今日的課題に対する取り組みで、今日的課題に対する実践力の育成が図られるよう工夫されている。さらに、現代的な健康課題に対する取り組みで、今日的課題に対する実践力の育成が図られるよう工夫されている。	学習指導要領に合わせて体育編・保健編の順に配列され、基礎的・基本的な学習内容が総合的に定着できるよう工夫されている。また、日常生活に基づく課題を取り入れることにより、今日的課題に対する取り組みで、今日的課題に対する実践力の育成が図られるよう工夫されている。さらに、現代的な健康課題に対する取り組みで、今日的課題に対する実践力の育成が図られるよう工夫されている。	学習指導要領に基づき体育編・保健編の順に配列され、基礎的・基本的な学習内容が総合的に定着できるよう工夫されている。また、日常生活に基づく課題を取り入れることにより、今日的課題に対する取り組みで、今日的課題に対する実践力の育成が図られるよう工夫されている。さらに、現代的な健康課題に対する取り組みで、今日的課題に対する実践力の育成が図られるよう工夫されている。
		総合所見			